新眞婦人

SHIN SHIN FUJIN

新眞婦人

十月號

〔第三十號〕

婦人の積極的修養

天才婦人の與ふる教訓　西川文子
各國天才婦人の研究　記者
天才と社會　文學博士 佐々醒雪
紫式部と其時代　與謝野晶子
女詩人ヘマンズ夫人の事共　中尾清太郎
踊の天才　帝劇振附 水木歌若
天才の女繪師　小生ゆめぼ
私の母に就て　野口小蘋
露國文壇に現はれたる女性觀の變化　高野孤龍
心理解剖療法　西川光次郎
玩具研究　山口孤劍
獨身生活問答　長田雪枝

天才婦人號

大正四年十月一日發行（毎月一回一日發行）大正二年四月二十六日
第三種郵便物認可）大正四年九月二十八日印刷納本

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

看護婦見習生募集

年齡十八歳以上
學力尋常小學卒業以上
品行方正ニシテ傳染病チ有セザル女子ニ限ル

院長診察　月、水、木、金、午前
林、峰間、兩副長ハ目下當院に在勤

東京麹町區三番町三十番地（市ケ谷見附内）
電話番町六二番
東洋內科醫院
院長　醫學士高田畊安

電話ちがさき二番
相州茅ケ崎海濱（從停車場半里）
南湖院
河野、高橋、兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後。入院、診後應需

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

蓄音器は………

ニッポノホン

目録無代進呈

毎月新譜發賣

●人生の幸福は
家庭の平和にあり！

●家庭の平和は
蓄音器によりて生ず！

東京銀座一丁目

日本蓄音器商會

電話京橋二五七番
二五八番

市内及全國に出張所、特約店あり
最寄にて買求めを乞ふ但しニッポ
ノホンと御指定願上候

嬉しきホームーンにも樂しきスウヰートホームにも均しく

改正定價表		送料
本法實母散 壹貼	金拾錢	二錢
同 參貼	金參拾錢	二錢
同 五貼	金四拾五錢	二錢
同 七貼	金六拾錢	四錢
同 拾四貼	金壹圓貳拾錢	六錢
同 廿一貼	金壹圓六拾錢	八錢
同 參拾貼	金貳圓[illegible]錢	八錢

■喜谷實母散 主治能効■

▲子宮病　▲血の道
▲白帶 赤帶　▲こ●し●け●
▲下腹痛み　▲足腰冷込
▲氣ふさぎ　▲產前產後
▲逆上頭痛　▲難產流產
▲月經不順　▲經期腹痛

實母散によりて得たる婦人の健康が第一なり

本舖　東京市京橋區中橋大鋸町　喜谷市郎右衛門

貴族式化粧料
皇后陛下
各宮妃殿下御嘉納
二條公 土方伯 大原伯 御後援
鍋島侯爵令夫人御詠贈
外國の人もきそいてためすらん
ならぶものなきこの化粧水
東京淺草 ミルド商會
電話下谷二〇一六
いろを白くしキメをこまかにする學理的化粧水
ミルド化粧液
小久保臼杵
兩醫學博士證明
五學士協力創製

十月號目次

表紙（平和の家庭に咲く四季の花）　菊地八峰筆

口繪　天才婦人　寫眞

插畫　木版　小生ゆめぼ

天才婦人の與ふる教訓　西川文子…（一）

各國天才婦人の研究　記者…（六）

天才と社會　文學博士　佐々醒雪…（二一）

紫式部と其の時代　與謝野晶子…（二四）

女詩人ヘマンズ夫人の事共　中尾清太郎…（二六）

踊の天才　帝劇振附　水木歌若…（二九）

天才の女繪師　小生ゆめぼ…（三二）

私の母に就いて　野口小蘋…（三四）

御大典に因める流行の裝身具…（三七）

露國文壇に現はれた女性觀の變化　高野孤龍…（三九）

心理解剖撚法……西川光次郎…（四一）
南總より……多代…（四三）
光りを慕ふて……文子……（四六）
前號を讀みて……小木曾捨男……（四七）
玩具研究……山口孤劍…（四八）
秋十句……茂子……（五一）
解けぬ心……近藤なほ子……（五一）
幼稚な謎……白兎女…（五二）
强情張り……河村明子…（五七）
書窓の花……延命菊生……（五九）
獨身生活に就いて質問……長田雪枝…（五九）
雪枝さんへ御返事……文子…（六五）
消息

十月一日發行

理想的の改良香油

本品は時代の要求により生れたる最善なる香油です

花つばき

花つばき

本品に優る香油は現代に於て未だ曾見せしことなし

壹瓶 四拾錢

三個箱入 壹圓二十錢

東京新橋 出雲町角

福原資生堂

電話新橋 三二四番

三階 二階 階下
大陳列場

御婚禮道具一式調製

(清)

東京市京橋區金六町角
鷲塚高等簞笥店

電話京橋 五百七十一番
三千四百五十五番
振替東京 一九三七〇番

商品目録送呈

第一向島工場

向島隅田村一三六九番
電話本所五百二十六番

新眞婦人諸姉の御稱賛に

ロンドン土産

即席カレー

は實際！

重寶で手輕に出來ます、そして美味無類です……此故に新家庭には是非備ふべき最良の食料品たる事を本誌愛讀者各位に御報告します!!

カレー、ライス
カレー、フヰッシユ
カレー、チキン
カレー、ウンドン
カレー、スープ
其他數種に應用

十五人前　金參拾錢
廿五人前　金四拾錢

販賣店は到る處洋食料品店酒店乾物店肉屋等

お料理の栞無代進呈

東京濱町

岡本商店食品部

電話浪花二九七五

産科
婦人科
篠田病院
（入院随意）

女醫 **篠田せい子**

本郷區丸山新町
電話下谷四〇六八

リウマチス

▲**難病**にてあらゆる療法効なく御困りの御方に不思議に早く治る弊店家傳の……秘藥を御報らせします、御全快の皆様から日々澤山の感謝狀を下されます

東京市浅草觀音仲見世。天勇横通
井筒屋油店
電話下谷……三一五番
振替口座一九六五二番

皮膚科
梅毒科

泌尿器科
腎、膀胱、尿道、睾丸、攝護腺ノ疾患

生殖器科
男女生殖器機能障害

婦人科

日本橋區通一丁目白木屋出口前
電本局三九八〇番

中嶋醫院

院長 ドクトル メヂチーネ 中島鎌太郎

新設 芝區田村町十三番地愛宕下町通り
中嶋醫院

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

壹錢壹厘も要せず知らず〲
お奥樣方の貯金方法

洗濯石鹼半額會

第い號
御使用會員五百軒限り募集

●各御家庭にて毎月普通洗濯石鹼の御使用金額を凡そ御一報あれば其半額にて引受け配達致し置きます

●初めての申込の會員にも決して前金には申受け致しません品物引換に御渡し願ます

●會員の御家庭には品物を預け置き月末に御使用分丈け普通の洗濯石鹼御買入に對照する半額金御支拂願升

一、會員は假りに金壹圓分普通石鹼を使用したとすれば金五拾錢にて差引金五拾錢は會員の御利益になります

二、主催は會員を信頼したるものなれば道德を重じ公平に普通棒石鹼を買入使用したる半額分を御支拂願ます

●はがきにて御申込あれば直ちに店員見本を持參し御試用の後御相談

●御安心の上會員に御加入願ます

●會員は普通洗濯石鹼壹圓分の原料を五拾錢にて買受ると同じです

●會員は一般家庭に直接御使用者に限ります
但し其内にも公平を保つため教育家司法官警察官醫士新聞雑誌記者銀行會社員諸官吏海陸軍將校樣方幷に實業家の御家庭の使用を希望致します

●御使用の會員に道德を重んじ御費用の損益を公平に御通知願ます

●地方御使用會員に實費送料は申受ます

注意 半額の原因

●普通洗濯石鹼を直接御使用者が御買入れになる迄には製造元にて二割問屋にて一割小賣店にて二割の利益を見るとするも五割を直接御客樣は高直の品を買入て御使用になるものであります

●然るに太陽印洗濯コナ石鹼は製造に費用少なく且つ製造販賣共に本舖が直營なれば粗惡品や不利益なる品に決して會員に差上げる心配なければ御安心の上御使用會員に申込願ます

●今回募集の洗濯石鹼半額會は一般家庭使用者に太陽コナ石鹼の德用なるを廣告する目的の爲本舖主催でありますから滿員にならざる内に御申込願ます

主催 太陽コナ石鹼本舖
赤坂區青山北町二丁目六番地

申込所 合資會社 柳屋商會内
洗濯石鹼半額會
電話芝二八八四番
振替東京五二七四番

太陽コナ石鹼之使用法

●本品は氷匙一杯に湯又は水一升の割合に溶解しなるべく衣服一枚づつ入れて御洗ひになれば石鹼は少量にて何枚でも泡の立つ間は洗へます

太陽コナ石鹼之特色

◎普通「シャボン」の半額なり
◎惡臭なく使用に便なり
◎洗濯用として實用的なり
◎普通「シャボン」の如く洗濯物に斑點を殘す事なし
◎品質を損せず手荒ず
◎消毒を兼備し衛生に適す
◎白衣油衣に特効あり
◎食器を洗ふに便なり
◎如何程汚れ居る衣類も過度の分量を要せず
◎一度使用せし水も泡の立つ内は効力あり
◎使用後の殘り水は便所の消毒に効あり

太陽コナ石鹼
太陽髮洗粉
發賣本舖
赤坂區青山北町二丁目六番地
合資會社 柳屋商會
電話芝二八八四番
振替東京五二七四番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

新訂 果樹接木の秘訣（再版）

成田農學士校閲守屋貫雅君著

正價卅錢 送料二錢

第一章緒論、第二章砧木及接穗、第一砧木、第二砧木苗の養成、第三接穗、第四砧木と接穗の關係、第三章接木用具、第一小刀、第二鋸及鋏、第三纏絡材料、第四接蠟、第四章接木法の種類、第一芽接法、第二枝接法、第三誘接法、第四根接法、第五章接木法の種類と樹植、第六章接木苗の栽培、第七章接木苗一般の注意、第八章果樹の種類ボルドー合劑

無花果の栽培（大好評）

佐伯宇一郎君著

四十五錢 送料四錢

罐詰としての無花果栽培容易にして利益ある無花果、名稱及來歷、無花果は家庭的植物、性質、分類、風土、氣候、土質、品種、種類撰擇、スミルナ無花果結實法、スミルナ地方栽培狀態、米國栽培狀態、昆虫發生狀態、繁殖及定植、枝條剪定整枝採收及荷造、中耕除草、肥培、効用及加工、害敵、栽培の經濟、收支計算

蕃茄栽培調理法（大好評）

島地潔君著

金卅五錢 送料二錢

種類、氣候土質、肥料、栽培法、苗床の構造及苗の養成、溫床の構造、播種並に管理、苗の假植、定植整枝及摘心、追肥及中耕、收穫及採種、促成栽培法、位置、栽培室及溫床、園繞と防寒、促成品の種類及採收期の撰定、栽培法、肥料、一般の管理、病害虫驅除豫防法、製造及調理等トマトーの栽培家には無二の好伴侶也

大好評

最近 花壇草の研究

農學士 熊谷八十三先生校閲　石垣清一郎先生著述

中判美本… 正價五十錢 送料六錢

近來大流行なる和洋花中の粹を選み一々その姿性種別より培養の順序法を具體的に說明し最後にその用途を述ぶ眞に是れ四季折々の好伴侶完全なる園藝的設備を有せざる一般家庭に一本を勸む

東京京橋南傳馬町
有隣堂書店
振替口座東京六六九六番
電話番號京橋一〇五五番

實驗 丹波栗の栽培（大好評）

中岡朝弌君著

金卅五錢 送料四錢

沿革、產地、種類、風土、朝鮮に於ける產地、北海道の現況、浮遊傾斜地の利用、實子の用途、米國現況、幹材の効用、成熟期、採摘法、貯藏法、播種期、苗圃、播種法、旱害、豫防、運生苗の手入れ、蕃殖術、植付期、位置、適數、施肥、剪定整枝、病虫害、椎茸栽培、搗栗の製造と收益、菓子、漬物、罐詰、收支計算

甘柿 禪寺丸栽培法（大好評）

本間農學士校閲廣田谷本兩君共著

正價卅錢 送料二錢

禪寺丸の特徵、氣候及土質、落果、實播法、接木法、栽植、肥培、間作、整枝剪定、採收法、販路、東京横濱市場、荷造、運搬、賣り方、相場、枇杷島市場、問屋と郡農會の規約、數量勘定、郡農會と關係、村農會との規約、出荷、總代、委員、荷主、郡農會と通運との規約、其成績等總振りがなにて丁寧に述べたり

果樹剪定の秘訣（第三版）

樂哉園果場主小高進君著

正價卅錢 送料四錢

普通的抑壓法、剪根、更植、環狀剝皮、砧木の變更法、部分的抑壓法、假曲、摘葉、黑布被覆、普通的助長、表皮剝除、外皮開截、注射培養、部分的助長、誘接、刻傷、枝條抽出法、傷痕、假曲、芽接、腹接、誘接、花芽着生法、摘梢、捻梢、果枝摘法、果物の肥膨、摘果、傷痕水分の作用、土中養分の作用、日光の作用、溫熱作用

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

各國天才婦人の研究（參照）

與謝野晶子夫人

オリブ・シュライネル夫人

フォセット夫妻

ストー夫人

エレン・ケイ女史

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

光榮

畏賜宮内省御買上

東京で一番よく賣れる

美人となる

家庭化粧料

天下唯一の

ホーカー液

を朝な夕なにお使ひなさい

●ホーカー液の効

▼色を白くし……

▼キメを細かにし……

▼アレを防ぎ……

▼白粉下によく……

▼白粉のトキ水によく

▼香水の代用をなし……

▼紳士の剃刀後によく……

▼色艶を美しくし……

▼常々使用せば若く見え……

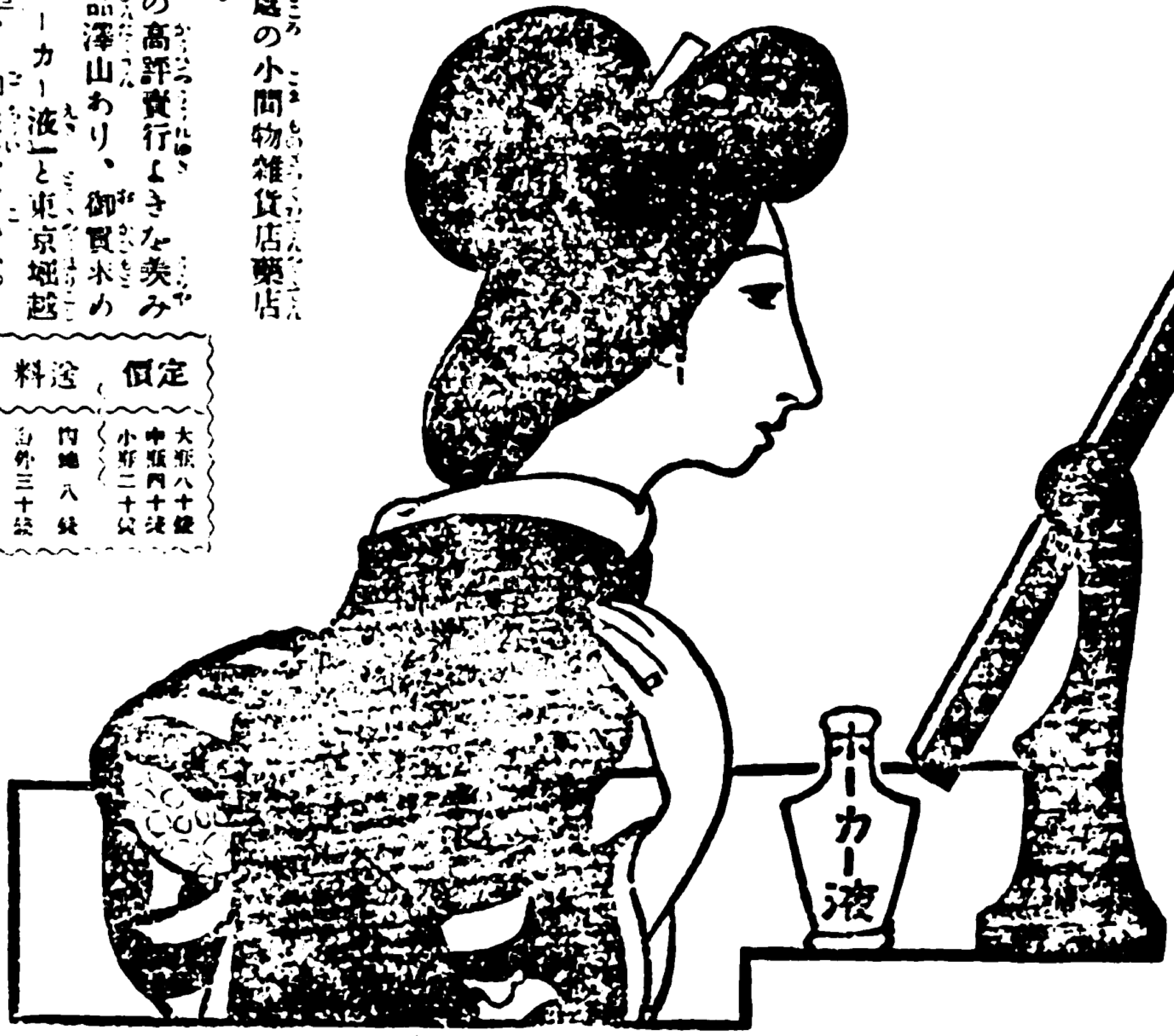
▼種々吹出物を未然に防ぎ

▼四季の日ヤケを防ぎ……

▼イキノ\とした元氣よき美人、美男子となる

全國到る處の小間物雜貨店藥店に販賣す。近來本品の高評賣行よきを羨み類似品僞品澤山あり、御買求めの節は「ホーカー液」と東京堀越嘉太郎「販賣元」に御注意を乞ふ。

定價	送料
大瓶八十錢	内地八錢
中瓶四十錢	海外三十錢
小瓶二十錢	



東京和泉橋
堀越嘉太郎

日清生命保險株式會社

社長 中野武營

專務取締役 池田龍一

東京丸の内

定期預金 六ヶ月以上 年五分

當座預金 百圓に付 日歩五厘

特別當座預金 百圓に付 日歩壹錢

東京市日本橋區坂本町七番地

合資會社 田中銀行

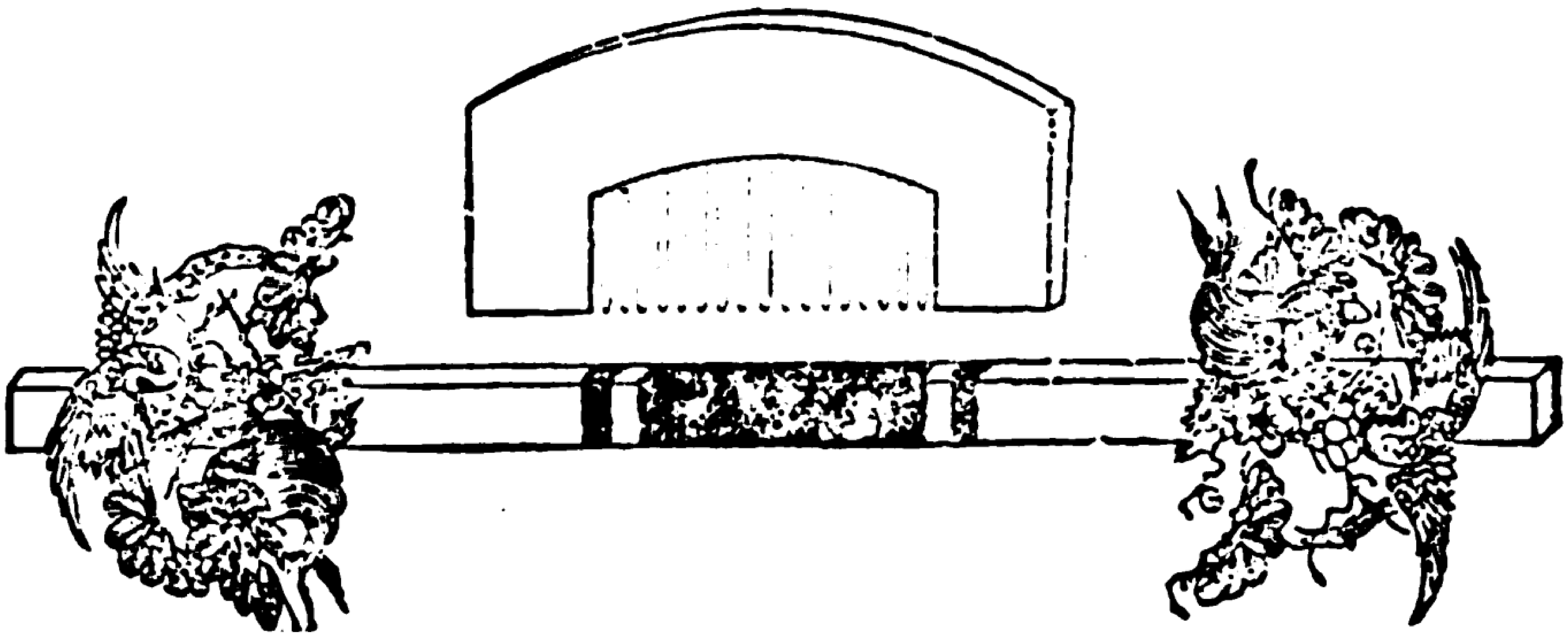
電話壹九九番

浪花貳四〇番

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

儀式用御櫛笄



▲御大禮と御婚儀用具

黄金の秋に入れば、月に千草の粧も濃なるべく、殊には畏き御大禮を控へて、千代萬代を壽かん今年は、江湖にもめでたき御婚儀を、執行はるゝ向多きを計り、本店は吉例によりて、御婚儀式用櫛笄を調へ候、前插後插にも、ふさはしき祝儀模様の美しさを選びて、左の如く調進、御高需を相待ち申居候。（儀式用櫛笄定價表進呈）

本鼈甲製前差後差附　一揃　金八拾圓より

四方張製前差後差附　一揃　金二拾五圓より

卵甲製前差後差附　一揃　金拾三圓より

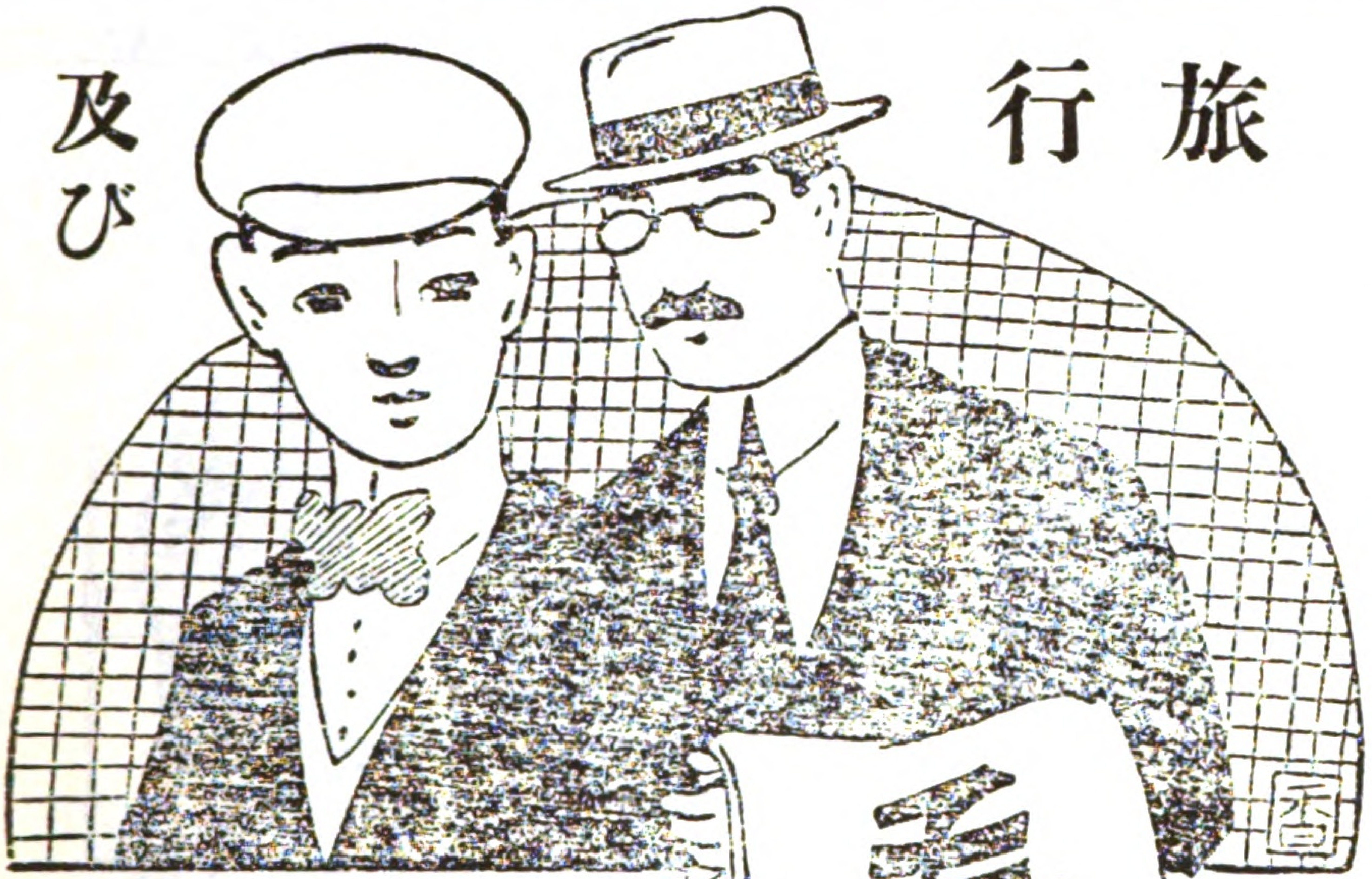
東京銀座尾張町

白牡丹本店　松田幸治郎

（電話新橋五四五番・五五五五番・振替口座四三九七番）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

旅行及び



防寒用毛布は八千代に限る

二枚続き白毛布

參圓五十錢ヨリ

以上各種

新機カシミヤ女袴

一圓五十錢

色合各種あり

ハガキにて申込み次第代金引換小包にて送る

送料實費申受候也

東京市神田區五軒町

八千代商會

電話下谷五三五六番

振替口座東京一二三七六二番

電略（ヤテ）

滋養
長命
美味

此の三德を兼ね備へたものは實に本書です、菜食人種たる日本人に野菜の適切なるは申す迄もないが從來の日本の野菜料理は種類から云ても滋養美味の點から云ても西洋料理の多種多樣にして滋養に富たるに及ばない。本書は料理界の泰斗藤井先生が最も手輕な旨とし家庭にある道具を利用し其場で直ぐ出來る野菜西洋料理二百餘種を書かれた各家庭の必備書です。

金六十錢　送料六錢

素人に出來る
野菜の西洋料理

東京粋養軒講師　藤井保光先生著
一般家庭及料理人大重寶

和洋支那
あげもの料理法

天ぷらとフライが一番美味い

とは誰でも云ふ言葉です。又「あげもの」位材料と手數がかゝらず美味しく料理の出來るものはないのです本書は和洋支那のあるゆる「あげもの」料理法を誰にでも直ぐ出來るやう親切を第一とし委しく說かれたるもので本書を讀めば奧樣御孃樣女中どなたでも思ふ通りに美味しい「あげもの」が出來ます。

金六十錢　送料四錢

東京京橋南槇町十八　廣文堂
振替東京四六八四
電話京橋二四六三

かつけリウマチス患者は
有名なる克快丸を七日分試みよ

KOKKWAIGWAN KOKKWAIGWAN KOKKWAIGWAN
克快丸
リウマチス
かつけ梅毒

藥價
半週間廿五錢　七日分六十錢　送料二錢
半月分一圓卅錢　卅日分二圓半　送料二錢

ばいどくは復方克快丸を
最良とす　七日分七十五錢　十五日分一圓五十錢　送料二錢

東京淺草なみ木町
岡田順天堂

醫學博士 岡島狂花先生新著 石井柏亭畫伯裝

現代の西洋繪畫

菊判美本
價壹圓六十錢
郵稅十貳錢

岡島博士の西洋繪畫の研究に於ける恰も鷗外博士の文學の造詣に於けるが如く眞に醫界の二大奇觀にして又實に文藝界の二大特產たり鷗外博士の東都文壇に覇を稱するもの姑く說くを須ゐず岡島博士の關西藝術界に重きを爲せる旣に多年今その多年研鑽の所得を組織して玆に此の書を成す叙述の明快なる材料の豐富なる挿畫の多き索引の詳なる正に斯界空前の研究にして又藝苑無二の新著なり試みにその內容の概略を摘記せむか

一、代表的名畫三十二葉を挿入したる事
二、從來ありふれたる氣分的斷片的文集にあらずして科學的の著作なる事
三、現代西洋十六ヶ國の繪畫を取扱ひたる事
四、筆を太古の繪畫史に起し古き傾向よりの推移期に入り進みて新しき傾向卽ち印象派、新印象派、後期印象派、未來派、色彩象徵派、立體派、立體派より昨年分れたるオルフイズムに至るまで悉く精叙して盡さゞるなき事
五、一千餘語の「原語索引」を附したる事
六、現代の「版畫」を七節に分ち廣告畫にまで論及したる事

題して『現代の西洋繪畫』といふは實に著者の謙德に基くこれを『西洋繪畫全史』といはむに誰か異議を挿むものぞ

東京小石川區原町 貯東京一五八六六 丙午出版社

東京小石川原町 貯東京一三五三 鷄聲堂

アドルフ博士新發見肺結核治療は醫藥界の新

▲肺病救濟

ロンギー氏

男女經淋病。

生殖器病。梅毒。

脚氣。子宮病。

トラホーム。

腦病。

不思議

神

東京市本郷區丸山福山町

日本藥學協會製藥部

前判事法學士 莊田要二郎先生序
新眞婦人主筆 西川文子女史序
醫學士 佐々木金二郎先生序
ドクトル 鈴木薫先生跋

日本藥學協會主幹 鴨田脩治著

忽四版

產兒制限論
一名 避妊の研究

洋裝美クロース金文美裝　正價金五拾錢
函入小包封送金八錢

●少く產み多く敎育せよとは產兒制限論の主眼なり、貧窮人の子澤山は子の爲めに益〻貧窮に苦しむ、戰慄すべき墮胎罪は何んの爲めに起るか、薄幸なる私生兒の增加するは何故なりや、今の生活難の聲は世界の隅から隅まで反響し、避妊法の研究は既に實行期に入りて成績顯著、本書之を說くこと簡にして要を得、略にして疎ならず本邦に於ける現下唯一の珍本なり乞ふ健兒を得んとする人は勿論母體の保護と而して遺傳の恐るべきを知らんとする人々は是非一讀あれ。

◉陸軍敎授 西村豐序　鴨田脩治著

第四版

どもり矯正法

洋綴金字入
美本
價金四十錢

本書は墺國醫學博士コオン氏の「ドモリ」矯正法に則り著者が研究の結果世に公にせし者也此書に就て矯正せば如何に「ヒドキドモリ」の人にても數十日の練習にて矯正し得る良書也。

發行所 東京市本郷區福山町四番地丸山 日本藥學協會

小兒・五疳・驚風・蟲おさへ

八

東京市京橋区銀座三
松澤商店

■ドクトル メヂチーネ 羽太鋭治先生校閲
■衛生世界記者 長親幸氏著

家庭の常備書

生殖作用論

■菊判半裁洋装美本 ■定價金四十五錢 ■郵税八錢

注意 ―決してまやかしものに非ず―

著者は衛生界記者として名聲嘖々たる人、夙に校閲者ドクトル羽太先生に師事して、性慾學、及び泌尿生殖器病學を研究すること多年今其の蘊蓄を傾けて生殖器の作用並びに生殖器の疾病衛生に關し何人にも解りやすく口語體を以て精細に說述せるもの也。

斯かる人の―

□性慾及生殖に關する知識を求めんとする人
□生殖器病或は生殖器性神經衰弱に惱める人
□生殖器の衛生を知りて疾病の害を未發に防がんとする人

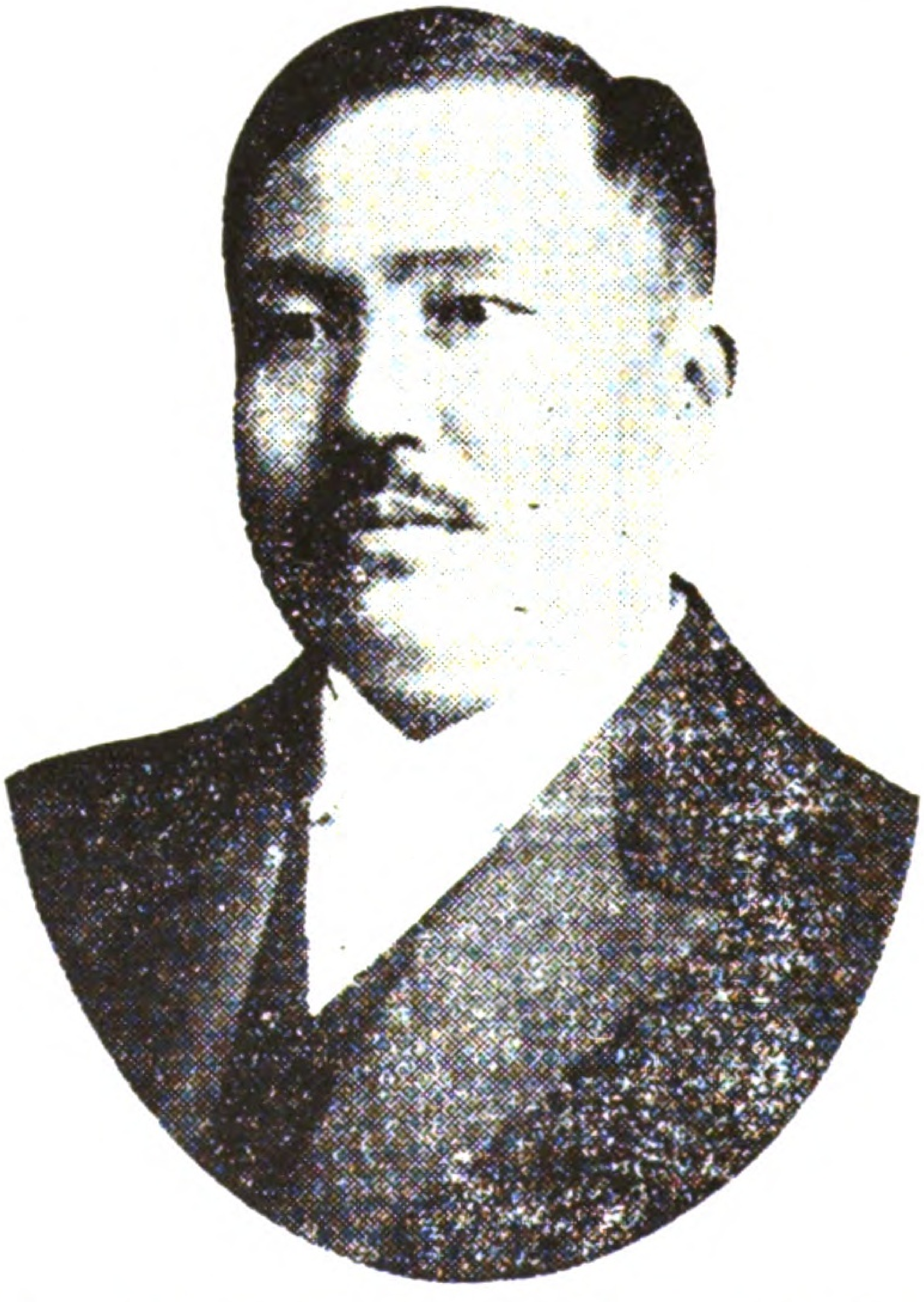
―必讀を願ひます

發兌

東京淺草區柳原通り
盛花堂出版部
振替東京一九〇六五

Leben

脳病良薬 レーベン



卓効證明者と推奬者

醫學博士 岡田先生
醫學士 森先生
醫學士 福田先生
醫學士 内田先生

醫學士 鈴木先生
醫學士 常持先生
醫學士 飯島先生
ドクトル 川村先生

レーベンは脳の營養素「リンサン」の多量に含有せる植物性薬品にして、米食の日本人の體質に適合せる絶好の脳病薬なり、論より證據今直に試みよ。

主治効能

脳病、脳神經衰弱、脳充血、頭痛、眩暈、ヒステリー、ヒポコンデリー、貧血等の脳神經諸病の最良薬にして而かも熟練せる調劑術に依りて成功せる新式の錠劑なり、論より證據一劑を試みよ如何なる脳神經病、ヒステリーも奏効確實也夫の大黄の下劑を主とせる一時押への丸薬鼻薬の類にあらず論より百錠乃至二百錠を試みよ如何なる脳神經衰弱ヒステリーにも偉大なる効を奏すべし。

脳神經病の療法と説明書は中込次第進上

薬價		
三十錠 三十錢	五十五錠 五十錢	百錠 八十五錢
三百錠 一圓六十錢	四百錠 三圓	八百錠 五圓五十錢

（信用ある各薬店にあり無くば發行所へ）
（全國送費無料）

發行所 東京銀座弓町二十二番地 弘済薬院 中南定太郎
振替貯金七七七番 長電話京橋三〇八番

頒薬所 大阪市備安土町堺筋角 弘済薬院 中南定太郎
振替大阪三四番 長電話本三〇〇七番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東京女子高等師範學校教授 安井哲子著

久堅(ひさかた)町にて

婦人の貞操問題や結婚問題。家庭問題や職業問題、その他あらゆる女子問題が新らしく論議せらるゝ今日、一般の婦女子が、その何處に適歸するかに迷へる今日、これらの諸問題に妥當なる見解を與へ堅實なる進歩主義の下に、眞の「自覺」を誘起して、最も力ある本書を伴侶とせられ、著者の高潔なる人格、豐麗なる趣味に接したまへ。

四六判赤地布製
定價壹圓
郵稅金八錢

野口精子著

歌集 夕ばえ

裝幀優艶善美
定價七拾錢見込

山の火は横になびきて紫す天女髪引く夕ばえの空。

×

星流る其瞬間を胸底にひびくものあり大なるかな。

發兌 東京京橋尾張町 警醒社書店 振替東京五五三番

見よ＝三大傑作集を

ショー傑作集

洋装美本 正價各六十錢 郵税各四錢

坪内博士譯
1 ウォーレン夫人の職業

坪内博士、市川又彦共譯
2 武器と人

河竹繁俊譯
3 カンディダ

イブセン傑作集

◀島村抱月譯▶

(1) 再版 人形の家

(2) 再版 海の夫人

◀總布製美本 舞臺寫眞數葉入 正價各九十錢 郵税各八錢▶

好評 沙翁傑作集 重版

文學博士 坪内逍遥譯

總布製天金美裝口繪及密畫數個入正價各壹圓卅五錢郵税各八錢

沙翁の盛名は久しく噴傳せられ其傑作に至つては屢々我劇場に演ぜられしに拘らず原作の面影を眞に傳へたりと思はるゝ飜譯は未だ一もあらず逍遥博士早稲田大學にて沙翁を講ずること二十餘年百錬の筆を呵して本譯を公にせらる譯筆神に入り流麗にして明暢恰ども一の創作を讀むが如し好評嘖々忽にして數版を重ねたるものは豈偶然ならんや

1 ハムレット
2 ロミオとジユリエツト
3 オセロー
4 リヤ王
5 ジユリヤスシーザー
6 ヹニスの商人
7 テムペスト
8 アントニーとクレオパトラ

發行所 東京牛込早稲田 振替一二三番 早稲田大學出版部

(賣捌) 神田 富山房　神田 東京堂　日本橋 至誠堂　京橋 北隆館　京橋 東海堂　大阪 盛文館　名古屋 星野

崇高なる人格は
マツダランプの
華かな光に
輝く

東京電氣株式會社
神奈川縣川崎町

……茲から切取つて下記の欄へ夫々書き入れて川崎の本社廣告課宛にして……

御送り下さつた方に限り亞米利加の女學校で大好評を博した

綺麗で重寶な「赤ん坊手帖」を無料で差上げます

10,000部しかありませぬから拂底せぬ間に可愛い御子樣の逸話の御記錄の爲め御遠慮なく卽刻御申込下さい

御宅の燈火は

石油洋燈……分芯……燈
瓦斯燈　大……燈　中……燈　小……燈
電燈　カーボン電球　……燭光　……燈　マツダランプ　……燭光　……燈
電燈會社名……
點燈料はメートルですか月極ですか……
御住所……
御職業……　御姓名……

……月號
（誌名）……

新眞婦人

十月號(第三十號)

天才婦人號

婦人の積極的修養(二)

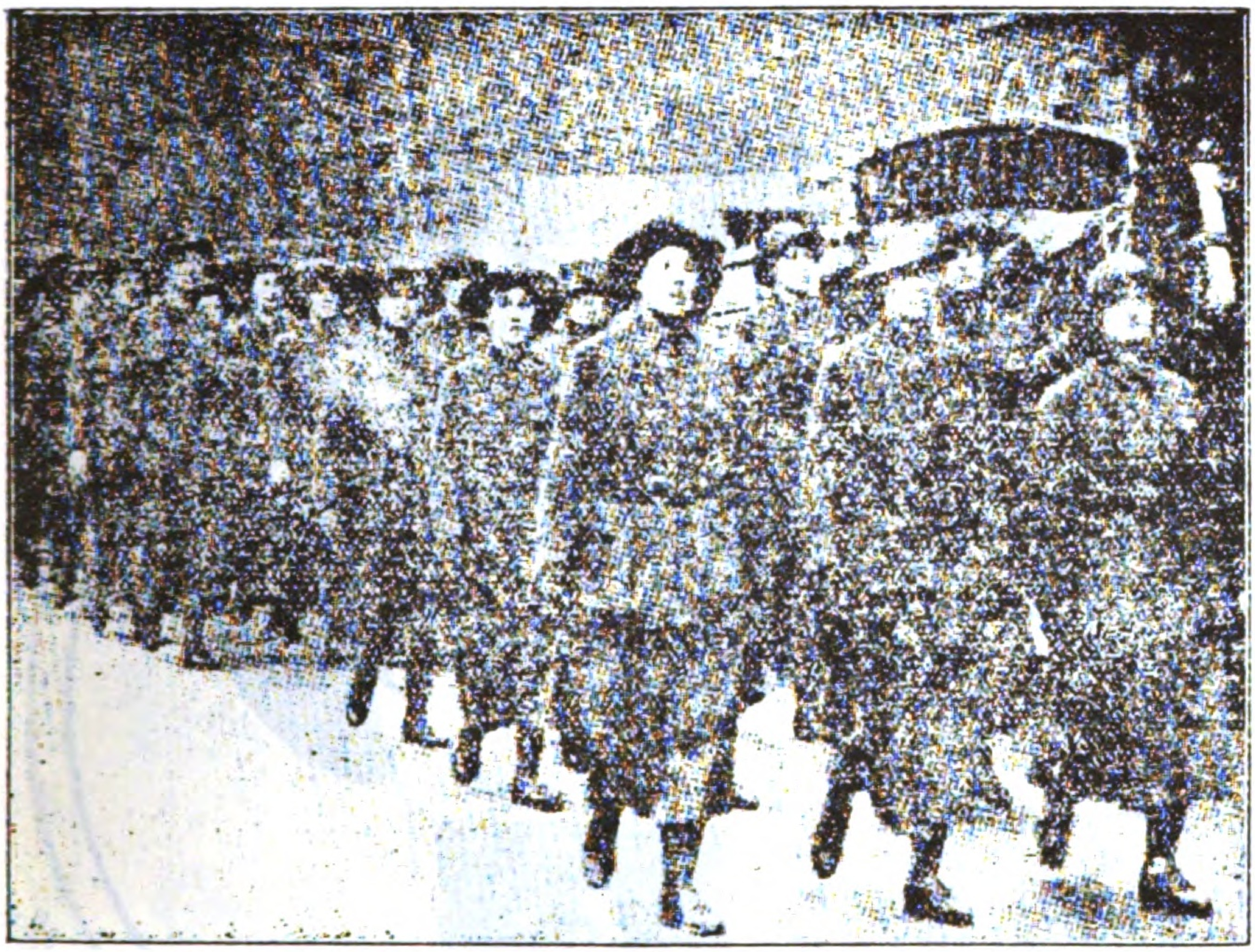
西川文子

天才婦人の與ふる教訓

天才婦人の努力

植物でもほんの實生えの貝割のまゝである二葉時代には、樫の樹も、楠も、大根も、小松菜も何の見分けもつかない、略同じ樣なものですそれが成長するに從て夫れ〴〵違つて來て、天をつく程の大木になるもあれば、菜葉で濟むのもあるのです。それを思へば、天賦天稟と云ふことを考へぬわけに行かぬことは明かです。けれども同じ種子から出た芽でも、充分肥料を取つて申分なくすく〳〵と育つたものと、水氣もなくひからびて糸の樣に育つたのとでは、其出來ばえがどんなに違ふか知れません。で菜葉になるものを楠にすることは到底出來ないとしても、菜葉には菜葉としての最善の發育を遂げさせなければなりません。人も其の通りうまれつき天才凡才さま〴〵異なつて居るにちがひは

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



英國の婦人志願豫備隊の演習

ないが、人各々天賦の才のあることは確かです。大天才、中天才、小天才と器はさま〴〵ではありませうが其の人としての天賦の才は充分現はさなければなりません。又從來は美術文學發明と云つた樣な思想に關したものでなければ、天才として認めなかつた樣ですが私は商業でも、工業でも、宗教でも、乃至は社會事業でもの各種の事務家、實業家、政治家などの、何にせよ傑出せるものは皆天才と云つてよからうと思ひますそう云ふ方面から推して考へると各人ともに大なれ中なれ小なれの天才でないものはないのです。そして天才と云はれる人はもとより天賦の才もあるには違ひないが、其の才は止むに止まれぬ強い慾求のある爲めに何事を捨てゝも努力する所から現はれるのです。よく世人が天才の作物は習はず、努めず、勵まず、計らずして出來る者の樣に云ふのは、あれは天才だからと一口に云つてのけやうとする卑怯な人間の心からです。自分等は努力をせず怠慢に過て居るから彼の樣に仕事が出來ないのであると、正直に思ふのが如何にも心苦

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

英國の婦人志願巡査

しく恥かしく、心外でならぬ所から、あの人は天才であると祭り上げ、さも狂人か何かの様に自分等とは違ふ別物扱ひにして自己の惰怠を辯護するに至つたものです。

成るほど稀には習はず、學ばず、努めず苦しまずして現はれる遺傳的潜在天才がないでもありませんが、天才の多くは些事には拘泥せず、一心不亂に一事に精力を集注して努力する所から天才の天才たる實を現はすものなのです。

天才は永久の少年

『天才は永久の少年』と云ふ言がある如く、天才の第一の要素は何時までも老いぬことです、『天才の夭折』と云ふことを一面に云ひますが、夭折する様な天才は眞に偉大なる天才ではありません、又如何に大天才の要素があつても短日月にはとても發揮し盡くせるものでも成就される者でもありません、だから眞の大天才と云はれるほどの人々は昔から長命であつたのです。天

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

才の平均年齢を統計で見ますと六十歳餘であると云ふのでも分ります。只長命であると云ふばかりでなく老いても決して老衰してゐないのです、前號にも紹介した如くジョージ・エリオットやデボン・シャイヤの公爵夫人は非常なる醜婦であつたに拘はらず、精神の光りがあつた爲めに多くの異性を引つけた如く、天才婦人は精神の光りで老年に至つても衰へないのです。デフアンド夫人が七十二歳でホラス・ワルポールを迷はしニノホン・デ・エンクロースは八十になつても愛嬌があつたと云ふことであるが、かの有名なる羅馬の大將アントニーを迷はしたクレオパトラも話を聞くとさも水々しく若々しい三十前後の美人でゝもある樣に思はれますが、美人でこそあつたでしやうがクレオパトラの自殺した時は六十一歳だつたと云ふことです、其の通り天才婦人は心身共に何時までも若いのです。

普通の婦人は娘時代學生時代には何事をか習得しやう〱と努めますが、既に家庭の人となり一家の用向さへ辨じて行けばよい事になると、もう自己一個として如何に發展させて行かうかと云ふ事を少しも考へないので、多くの婦人の智識は學校の卒業期、又は成人期が止りである、だから婦人は終生十八の時のまゝだと云ふことを聞きます。まさか當時はよく〱の時勢をくれの婦人でなければそんな事はありますまいが、それでも一般に男子より婦人の方が智識慾の乏しいのは歎はしいことです。天才婦人になると男性的で何時までも〱努力して向上進歩し、深い井戸をいよ〱深く〱掘り盡す樣に進んで停止しないのです。

悉くの婦人が天才になつても困ると云ふ人があるかも知れないが、私は一般婦人があまりに怠慢に過ぎはしないかと思ひます、天才婦人だからとて何事かを成就するには易々安々と出來たわけでは決してなく、非常なる努力が爲さしめたのです、で成功夫れ自身を天才と認めるよりは、何か爲なければ止まぬと志すに至つた其動機が天才であると認める方が妥當だと思はれる位です。努力なしには何事も決して成らないのですから、一般婦人も天才婦人の老衰せず益々發展する氣

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

分に大に學んで緊張した日々の生活を營まねばならぬのです、假令天稟の大天才でなくて、そこまでは行かれなくとも、自己としては最善最上の處まで行きつかれると云ふものです。

何れが重大事でせう

先月の婦人雜誌で高村光太郎氏は左の通り云つてゐられます、今私が云はうと思ふことゝ一致して居りますから一部分を茲に引用します。

婦人は幸ひに男と違つて放埒のために用ふべき機關が備つてゐないから身體ではしないけれども、精神的には殆んど十中の九分九厘までが實に墮落した生活を送つてゐるのである。

放埒的生活と言ふのは心の遊惰と言ふやうなものばかりを意味するのではなく、物堅く几帳面な所謂良妻賢母にも矢張精神的放埒のある事を意味してゐる、卽ち根本を持つてゐない生活、精神的のその日暮しを言ふのである。それは墮落したものであり、眠つた狀態である。

女は生れると先づ無智な母に毒される。それから無自覺な學校教育に毒される。學校を出ると今度は社會的道德に毒される。そして、もともと非常に美しかつた女と言ふものが、奧樣になる頃には小さくて、見すぼらしくて、嘘で固つたものになつてしまふ。どうでも良い事が大切な事になり、大切な事がまるで忘れられて仕舞ふ。奧樣と言ふものが丁度床の間に飾つてある生花のやうに根のないものになつて仕舞ふ。そして家政が巧みに引廻せて行くといふ事、さう言ふ事に依つて得た平和か大變に良い、確かな事のやうに思ひ、夫を盲目的に信用し（實はすがり付て）卑屈な生活を送つて行くやうになる。然しこんな平和は直ぐに破れる。毎日破れてゐることは各自に明かである筈だ。さうして恰も病身の人が持藥を用ひる樣に、あきらめといふ事を用ひてゐる。或は只子供の行末を樂しむといふやうな卑屈な事を以つて僅かにその生活を意義ある事にしてゐる。

最も毒するのは家政上のいきさつであるが、一體今の女は生計と生活とを取り違へてゐる。生計のみで生活のない人が多いために、此頃ではよく女の雜誌などでも三十圓で生活する法とか家計簿とか言ふ事を如何にも重大らしく說くやうになつて來たが、さう言ふ事が一面非常に女を毒してゐると思ふ。

世の中と言ふものを、樂しい、平和な優しいものだなどと思つたらそれが墮落の根本である事を考へなければいけない。又生計などの切廻しの上から人生は苦しいなどゝ思へばそれは大きな愚痴に過ぎない。眞の生活といふものはもつと根本な所にあるのだから。

私は此の意見に全く同感です、一錢一厘の家計簿をつけることゝ、眞の生活に必要な精神的修養なり、積極的向上に必要なる智識を勉强するのと何れが重大事でしやう。家計簿もだらしなくするよりはキチンキチンしておく事は形式の上から内容が修まる事もあり

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ますから惡い事ではありませんが、その爲め婦人があまり老ひ込んで了つてけち〳〵云ひ、家庭の平和を亂す樣な事があつては、自己の損失は云ふまでもなく、良人にも小供にも損害を與へる事が多からうと思はれます。例へば喧嘩をして經濟を上手にするよりは、少しは散財になつても心持よき生活をする方が生き甲斐があると云つた樣なものです。もつと進んで物質的方面より精神的方面に何時までも〳〵成長して行く樣に婦人が心懸けたいものだと思ひます。

天才婦人の研究

(一) 統計的研究

キアストル氏は、諸種の人名辭書を參考して紀元前七世紀より紀元後十九世紀の末に至る二十六世紀の間に現はれた、天才婦人八百六十八人を撰び、其の出生した世紀別にして、左の如き表を拵へた。

世紀	數
七(紀元前)	三
六	三
五	八
四	八
三	四
二	一
一	一〇
一(紀元後)	一一
二	四
三	一四
四	六
五	七
六	八
七	七
八	五
九	六
一〇	六

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一一	九
一二	一二
一三	一〇
一四	一七
一五	三二
一六	四五
一七	八四
一八	二一三
一九	三三五
計	八六八

此の表によつて見ると、紀元前七世紀から紀元後十九世紀の末に至る二十六世紀間に出た天才婦人は八割以上は最近五世紀間に出て居る。

又キャストル氏は、其の統計的研究の結果、

八百六十八人の天才婦人中、六百三十五人は一度以上結婚して居る

而して彼女等の最初の結婚年齢は平均二十三歳四分である………

又天才婦人の平均壽齢は六十歳八分である。

と云つて居る。

氏の研究よりして、私共は、天才婦人産出の増加は婦人解放の度合に比例して居ると云ふこと、天才婦人と雖も其の多數は結婚を忌むものでないと云ふこと、及び天才婦人は概して長命であると云ふことを知り得たのである。

（二）埃及及び希臘の天才婦人

●埃及の天才婦人と云へば、云ふまでもなく誰れでも先づクレオパトラを思出す。彼女は先にはシーザーを迷はし、後にはマーク、アントニーを迷はした。彼女とアントニーとの事を書いた甘い物語を讀むと、彼女は三十前後の婦人でゞもあるかの様に思はるゝが、實を云へば其の毒蛇に美しい胸を咬ませて自殺した時、彼女は年六十一であつたのである。天性の美もあれど智識の光とその美とで、六十一になつても、人を迷はすの力があつたのであらう。

佛蘭西の一哲學者は『クレオパトラの鼻が今少し低かりせば、世界の歴史が一變して居たらう』と云つたソウかも知れないが、シーザー殺されざりせば、クレオパトラの生涯も變つて居たであらう、彼女はシーザーと結婚する筈であつた。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

●希臘の天才婦人と云へば、先づサッフォが思ひ出さる丶。十九歳で死んだ處女が、アリストオトルをして『彼女はホーマーに比すべき詩人である』と云はしめ其の肖像が貨幣に印せらる丶にさへ至つたのであるから、大天才婦人であつたことが分る。

ペリクリスの妻アスペシヤも、政治、哲學に就てはソクラテスの師であり、修辭學に就てはペリクリスの師であると云はれた程の天才であつた。

(三) 英國の婦人

英國が産出したる天才婦人中、最も大なる人物としては、誰でも指を、エリサベス女皇、ビクトリヤ女皇救世軍のブース大將夫人、ナイチンゲール孃、フォセット夫人等に屈する。此の中私は、ナイチンゲール孃とフォセエット夫人に就て少し述べて見ようと思ふ。

ナイチンゲールの少女時代

二三年前に出版された、サア、エドワード、コックの『ナイチンゲール傳』は、最も完全したもので、上下兩卷、合せて一千頁以上の大著述である。記者は前に、此の書によりて『晩年のナイチンゲール』に就き、未だ世人の知らざる點を、簡單に書いたが、今回は此の書によつて、ナ孃の少女時代のことを、飛び〳〵に珍らしいと思ふ部分を飜譯して、紹介しようと考へる。

ナ孃は花や鳥や動物が好きであつた。孃が少女時代に蒐集した花の目錄が今も遺つて居る。非常に奇麗に手記されてあつて、其の目錄に一個の汚點もない又孃が少女時代に書いた手紙には、其の愛する山雀や、豚や、驢や、乃至は犬のことが澤山に書かれてある。孃は後年『病人特に長病の人にとりては犬は誠に良好なる伴侶である』と云つたが、之れは確かに幼時の經驗より發明したものであらう。孃の家には、彼女の後に小供は生れなかつたが、母の兄弟姉妹には次ぎ〳〵に澤山な小供が生れて、それが代る〳〵遊びに來るので、其の家に幼兒を見ざることは極めて稀れであつた。孃は此等の幼兒に洗禮を授く

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

る式のある時や、歯の生へるのを見る時や、其の病氣の場合に大變面白がり、又彼等に物を敎へることを非常に面白がつた。

赤ン坊が死んだこともあつたが、彼女は小供の生るゝのを面白がる樣に、赤ン坊の死に如何に興味を持つたかと云ふことは、其の十歳の時に書いた手紙の中に現はれて居る。

傳記家は『彼が後年斯くなるの傾向は、既に其の少年少女時代に現はれて居た、其の次第は斯く〱である』などと能く云ひたがる。何人にありてもソウであるとは云へないがナ孃の場合に於ては全くそうであつた。孃は幼少の時より其の姉の毀した人形を修繕したり、繃帶してやつたりして看護するのを樂しみとして居た。又孃が牧羊者コリーの犬が足に怪我をしたのを繃帶してやりしことは、有名な話である。私は尙ほ孃が其の少女時代に使つた手帳の中に藥劑に關する記述の多きに驚いて居るのである。郵便切手程の小形の手帳に孃は小供らしい文字で例へば『老たる婦人には十六粒、若かき婦人には十四粒小供には七粒』などゝ書いてある。

孃は啻に毀れた人形や、怪我した動物に同情があつたばかしでなく、近隣の貧乏な小供達に對しても同情があつた。孃の父母は時々附近の兒童を賑はし、母は又其の敎育の爲めに盡したが、孃は母を助けて此の仕事を爲すことを樂しんだ。

ナ孃は其の十一歳の時より、其の從弟に當るウヰリヤム・ショア・スミスを愛し、彼を『私の小供』と呼びて、此の子の守をするのが一番好きであつた。

家庭の團欒、親類との往來、さては知識階級との交際は、ナ孃に愉快を與へぬではなかりしも、彼女は何時も後から之れを悲しんだ。斯かる交際に沒頭して日を送るのは邪路に迷ひ込むのも同樣であると云ふ風に感ずるのであつた。彼女の魂は其の全身全力を打込むべき仕事を求めて止ます、之れを發見しない中は、如何に普通の幸福を多量に與へられても、滿足することが出來ないのである。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

之れからダン〳〵ナ孃の心中に看護婦たらんとの志望が熟して來た次第を書いてある。其の中に、

フオウエ夫人の回想錄の中に、千八百四十四年に、私共夫婦がエムプレーを訪問せし時ナ孃は夫に向て『私が若し看護婦たらんと決心し、其の爲めに一生を捧ぐることにせば、开は恐ろしいことであらうか』と質問した。夫はそれに對して『ソレは恐ろしいことではない結構なことでムる』と答へた云々と書いてある。フオウエは當時有名なりし慈善家である。孃が此の人に斯かる質問を發したのは、察するに此の時彼女の心には既に看護婦たらんとの志望は熟して居たが、當時は良家の令孃が看護婦なぞになると云ふことは、非常に墮落であると、思はれて居た時分であるので、父母、親戚、友人の思惑如何を考慮して、聊か躊躇し、如何せんと思ひ惑ふ所ありし爲めであらう。

さればフオウエが彼女の質問に對して、奬勵の答を與へたと云ふことは、彼女にとり百萬の援兵であつた。彼女は數ケ月間、サリスベリー病院の看護婦となつて、學ぶ所あり、然かる後、歸つて附近の氣の毒なる病人の爲めに盡さうとの計畫を立てた。而し此の計畫は父母の反對で中止になつた。

當時は淑女が病院の看護婦などにならうと云ふことは、迚も出來ぬことであると一般に考へられて居たし、偶々而か考へぬ人があつても、看護婦たる人々の品性は、到底淑女の伍し得る程度のものではないと云ふに一致して居た。けれども彼女は看護婦となるとの困難や、病院の弊害を聞けば聞く程、成りたくなり、父母は聞けば聞く程嫌惡するに至つた。倫敦病院の看護長は、自分の知れる限りに於ては『看護人にして、大酒のみでなく、不品行漢でないものは殆んどない』と物語つた。父母は徒らに舊思想に囚はれて反對したのではなかつた、色々の人に意見を聞いて見て、いよ〳〵反對するに至つたのである。

千八百四十七年の十月十三日發信、ナ孃より新に結婚せしクラーク孃に送りし手紙の中に『世間では結

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婚は婦人にとり最も幸福なことであるとしてあるが私はソウは考へない、私は結婚よりもより高尚な職分があると考へてる』と書いてある。ナ嬢の心は斯くまで進んで居ても、父母は尚ほ思ひ切ることが出來ず、相變らず熱心に、嬢の心を一轉せしむるの方法はなきものかと思ひ惑ふた。

ナ嬢に就ての話は今回はコレ位にしておきます。

フオセット夫人

フオセットの經濟學と云へば、多少學問した我國人は誰でも知つて居る。彼が我國の高木正年君の樣に盲目の國會議員であつたことも有名な話である。

當年六十七歳で、三百五個の協會の聯合なる英國女權協會同盟の會長を勸めて居る、有名なフオセット夫人は、卽ち此の人の未亡人である。

フオセット夫妻のことは、中尾さんが本誌八月號で紹介されてあるから、詳しいことはソレで見て下さいコヽにはたゞ其後得たフオセット夫妻の肖像を掲げて置きます。

下僕の眼を借りて密蜂を研究して、密蜂の大家になつた人があるが、フオセットの著述は凡て夫人の目と手とをかりて出來たものである。夫人は十八歳にして結婚し、其の三十六歳になるまで、十八年間、夫を助けて非凡な働きを爲されたのである。此の十八年間の事と云ひ、其後未亡人になつてから今日まで二十九年間の活動と云ひ、語れば長い興味ある物語となるが、此の號には紙數の都合があるから、其は他日に讓ることにする。

（四）獨墺の天才婦人

獨墺の天才婦人の中から其の代表的人物を一人撰べと云はるれば、自分はシエットナー男爵夫人を指名したい。夫人は奴隷廢止運動に於けるストー夫人の位地を、世界の平和運動の上に占め、其の著『武器を棄てよ』は、ストー夫人の『アクルトムのキヤビン』に比すべき名著である。

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

シュットナー夫人は千八百四十一年、墺太利の一軍人の娘として生れ、其の公生涯に入つたのは千八百八十九年其の四十八歳の時に、單行本として『武器を棄てよ』を出版してからである。此の書は數年にして二十餘萬冊を賣り盡し、歐洲八ヶ國の語に飜譯された。

斯くて夫人の名の高くなると共に、平和運動に對する夫人の熱心も愈々高まりて、或は筆を以て、或は舌にて、夫人は寧日なきまでに平和運動の爲めに盡された。

露帝がヘーグの平和會議を開くに至つたのは勿論ブロッホの戰爭論に負ふ所が多いが、又實にシュットナー夫人の『武器を棄てよ』にも負ふ所が多いと云はれ、諾威のアルフレンド・ノーベルが晩年平和主義者になつたのも夫人の感化であると云はれて居る程に、平和主義の運動に於ける夫人の感化は大なるものであつた

夫人は昨年六月、此の世を去つた、享年七十三、詳しいことは本誌第十六號と、第十八號にあります。

（五）伊太利の天才婦人

伊太利が產出した幾多の天才婦人中、最も有名なるは、古い所では、羅馬の、

コルネリヤ

である。コルネリヤは自から立つて哲學の講演をした程の女で、シセロをして『コルネリヤにして、若し女ならざりせば、彼は第一等の哲學者になつたに相違ない』と云はしめた程の女である。其の家は常に羅馬に於ける識者の集合所であり、羅馬の屬國の王樣達は、羅馬に來たる每に彼女に必らず贈物をしたと云ふ程に勢力あり、人望のあつた女である。さりながら彼は家庭や育兒にも無頓着な女ではなかつた、彼女は學者でもあり、公人でもある外に、家庭の母として又一段と傑出した女であつた、コウ云ふ逸話が貽つて居る。

或時羅馬の貴婦人達がコルネリヤの家に集まつて、互に其の寶石などを觀せ合つたことがあつた。此の時

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

コルネリヤのみは何にも觀せないので、貴婦人達はコルネリヤにお觀せ、お觀せと迫つたが、コルネリヤは『私には皆さんの樣なお寶はありません』と切りに言わけした。ソレでも貴婦人達は承知しないので、コルネリヤは『ソレでは皆樣のと、私の寶は違ひますが、觀せませう』と云つて別室へ出て行つた。貴婦人達は何にを觀せるか知らんと、片唾をのんで待て居ると、やがてコルネリヤは二人の可愛らしい男の子の手を引いて出て來て、之れが私の寶ですと示した。此の二人の男の子こそ、果して寶であつた、後にタイベリヤス、カイヤス、兩グラッカスとて名高い人となつたのである。

コルネリヤは此の逸話の示す如く、子供を大切に考へて養育し、其のヤヽ長ずるや、之れを英雄、偉人たれよと鼓舞し、彼女が餘りに刺激するので、其の子等の行動が餘りに過激になり過ぎたとの評がある位、子供の爲めに盡したのである。

されば羅馬人は彼女を崇拜し、彼女の生前、既に其の銅像、グラッカスの母と彫刻したる銅像が建設さるるに至りて、彼女は羅馬人の母の典型となつた。今日尚ほ彼女の爲人は私共の耳に力ある聲として響くのである。

モンテソリー女史

近い所では、モンテッソリー女史が最も有名である。今や女史の發明にかゝる敎育法は世界の敎育界を風靡せんむとし、羅馬は女史あるが爲めに、世界の敎育家のメッカとなつて居る。

女史は伊太利に於ける婦人醫學博士の嚆矢であつて其の羅馬大學を卒業したのは千八百九十四年、今より廿一年前のことである。女史は卒業後直ぐ羅馬大學精神病院の助手となり、傍ら同大學附屬異常兒養育院に出入して異常兒に就いての研究を始めた。其の結果として低能兒敎育に興味をもつに至り、遂に低能兒をして一般小學校で敎育されたものよりも、學力あるに至らしむることを得た。ソコで女史は此の低能兒敎育法

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

を普通兒教育にも應用したしと考へ、再び羅馬大學の學生となつて、教育治療學、一般教育學、及び實驗心理學などを研究した。而して女史の希望は、愛國者エドワード、タラモーの助力を得て千九百〇七年正月六日遂に實現さるゝに至つたのである。卽ち第一の『兒童の家』は此の日を以て羅馬のマルレ街五十八番地に開設されたのである。

　モンテッソリー教育法の特色を一言にして云へば、一には幼兒の自己發展を催進せしむる考へから、二には兒童を觀察し、兒童心理を研究して、教育に應用したい考へから、兒童に成る可く自由を與ふる點にあるのである。多くの教具を用意し、兒童を直接には少しも教育せずして、專ら間接に研究せんとする所にあるのである。されば兒童は教育さるゝの感じ、拘束さるゝの感じ、又疲勞の感じを少しもせずに、遊び事をしながら知らぬ間に教育を受け得るの利益があるのである。又モンテッソリー女史は教師は絕へず熱心に兒童の擧動を觀察して居て、兒童に教へられては教育法を改良して行くべしと主張して居るので、此の教育法の精神を了解せる教師の下にありては教育法、教育設備が絕へず改良されて行くの利益がある。

具體的に此の教育法の特色を云へば、ザット左の如くである。

　例へば同樣の板に短冊形の鑢紙と、滑なる紙とを交互に貼りたるものがあつて、指で之れに觸れしめて、ザラ／＼とすべ／＼の區別を覺へさせたり。厚さの違ふ木片を以て厚さの違ひを知ることを教へたり、目隠せる兒童に花の香を嗅がせて其の花の名を云はせて、嗅覺の教育をしたり、大さ、形、色彩の異なる者を區別して、視覺の教育をしたり、教室內を暗くし、先生が小さな聲で一名づゝ呼び出し、靜肅に出て來さして兒童に靜肅と云ふことを教へたり、又或は大きな机の上に、日用道具の雛型いろ／＼を並べ、其の名を書いたものをたゝんで袋に入れ、小供に一つゝつ紙片を取らせて、其の日一日、取つた紙切に書いてある道具をかしてやつて、其の道具の名と、それをどう書くかと

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

云ふことを覺へさせたりするのである。萬事コウ云ふ風にして教育するのであるから、兒童の諸機能に少しの勞苦をも與へずに教育することが出來るのである。

(六) 米國の天才婦人

米國が產出した天才婦人も其の數少なからずであるが、一ち一ち紹介する程の餘白がないから、其の中最も大なる、

ハリエツト、ビイチヤ、ストー夫人

に就て少しお話しようと思ふ。

さてストー夫人は牧師ライマン・ビイチヤの娘として、千八百十一年六月、米國コンネクチカツト州リイチフヰルドに生る。幼より非凡の天才あることを示せしも、年四十を越ゆるに至るまで、其の文名大に現はるゝには至らなんだ。彼女の文名の大に現はれしは『アンクルトムのキヤビン』を著はしてからで、彼女が此の物語の第一章を雜誌『ナシヨナル・エラ』に送つたのは千八百五十一年の四月である。同年六月から此の物語は『ナシヨナル・エラ』に連載されて、翌五十二年の四月一日に完成した。完結すると直ぐボストンの一出版屋から、損益共に責任を兩方が半分持つことにして出版してはとの相談があつた。夫は損した場合に半分でも責任を負ふと云ふことは、危險であると云つて、斷らしめた。ソコで相談は變つて印稅一割の約束で出版屋が引受けることになつた。夫人は元より出版屋もソレ程賣れやうとは豫期して居なかつたが、さて出して見ると一日に三千部賣れ、一年に三十萬部賣れた。書物が出て四ケ月目に出版屋は夫人に印稅として一萬弗拂つたが、此の一萬弗がストー家へ這入つた時、夫人の夫は今までコンナ大金を見たことがないと云つて大悅こびであつたとのことである。

此の書は千八百五十二年の四月から、英國にても賣り始められたが、遂には英國と其の殖民地と丈けにても、合計百五十萬部賣れた。獨佛等の諸國語にも飜譯

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

出版されて、孰れの國に於ても亦大に賣れた。『アンクルトムのキャビン』が之れ程賣れた爲めに、奴隷廢止運動が大なる人氣を得るに至り、よりてアブラハム・リンカーンも大統領に當選するに至り、從て北部が勝て奴隷廢止を斷行することも出來たのである。若し此の書出でざりせばリンカーンは大統領になつて居なかつたかも知れぬとは、史家の定説である。

コレ程の名著が、貧乏な家庭で育兒と臺所仕事に忙殺されながら、五分十分づつ切れ〳〵の時間を利用して出來たのであるから、驚くべきではないか。夫のストー教授は、神學にかけては中々に深い人であつたが不幸にも其の出勤せる神學校は貧乏な神學校で、教授に約束の俸給の半額しか拂ふことが出來なんだ。收入は斯くの如くであるのに、子供は千八百五十年までに七人となつた。されば下女を一人雇ふことも出來ない夫人は少しでも原稿料を取つて家計のたしにしやうと筆を執て見ても、一二枚の原稿を書く間に、魚屋が來たと云ては立ち、青物屋が來たと云ふては立ちお客が來たと云つては立ち、子供が泣いたと云つては立ち、乃至は臺所に用事が出來ては立つなど、十二回も立たねばならぬ樣な境遇の中から、彼の名著が著されたものである。夫人は幼ない時から父が毎日熱心に奴隷を廢止したいものであると祈つて居るのを見て、甚く動かされて居た。千八百三十三年よりは父に從てオハイオ川沿岸の一都市シンシナチイへ移り住むことゝなり川一つへだてゝ南部に接することゝなりし爲め、日々多くの黑奴を目撃するに至り、從て心を刺戟さるゝことが多かつた。千八百三十三年には友人と共にケンタッキに旅行して、親しく黑奴の酷使さるゝ有樣を目撃した。又千八百三十九年にはケンタッキーから逃げて來た一黑奴婦人を其の家に入れて保護した。斯くして夫人の黑奴に對する同情益々高まりつゝありし際、逃走奴隷取締法が議會を通過して、其の爲め南部より逃走し來たりて既に北部の都市に定住し、幸福な家庭を拵へて有福に生活して居る黑人までをも、南部より元の主人の部下が來て野獸の如く捕獲し、續々南部へ連

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

れ歸るに至つたので、夫人の義憤は絶頂に達した。而して千八百五十一年の二月の或日曜日に、夫人は教會で默想中、一人の黑奴が慘殺さるゝ光景を幻に見るに至つて、最早や執筆を猶豫することが出來なくなつたのであると云ふ。心がこゝまで熱して來れば、如何なる障碍にも打勝つことの出來るものと見へる。

『境遇が許しませんので』と、罪を凡て境遇に歸せんとする人々は、ストー夫人の傳を讀みて反省する所がなくてはならぬ。

（七）エレン・ケイとオリブ・シュライネル

此の二人は、世界に於ける現今婦人界の二人の豫言者であると云つて、然かるべきであると考へる。

エレン・ケイ女史

は千八百四十九年瑞典のスマーランドに生れた人で、モウ六十六歳になる老婦人である。彼女の曾祖父は其の子にエミールと云ふ名をつけた程に、ルソー崇拜者であつたから、ケイの父は凡ての點に於て非常に急進主義な人であつた。政治家としては急進黨の首領の一人で、瑞典の議會の大立物であつた。母は名門の出で賢明な婦人であつた。ケイは斯かる家庭に出生したので、幼い時から當時の習慣に頓着せず全く自由に教育を受けた。而して家には財產があるので、ヤヽ長じて後は自由に讀書し、又自由に旅行することが出來た。斯かる間に彼女は學問と識見を養ひ得て、他日大に現はるゝの準備を爲したのである。

併し其の三十歳の時に、父が農業に失敗して其の財產を無くして了つたので、彼女も今までの樣に、勉强や旅行ばかりして居れなくなり、一は生活の爲めに、二にはかねて教育を研究して見たいとの心もあつたので、教師になつた。是より先きから、彼女は多少新聞雜誌に關係して其の才筆を振つたこともあつたが、まだ本氣になる程に、文筆を以て世に立つて、之れが自分の天職であるとは、自信するに至つて居らなんだ。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

所が、一青年が、ダーウインの敎義に從て宗敎並に性的倫理に自由な判斷を下した爲めに獄に投せらる丶事件が起つた。ケイはかねて個人の意見は重ぜねばならぬと信じて居るので、此の事件の起るや、憤慨して筆を執つた。而して之れより眞正に彼女の文學的生涯が始まつたのである。

彼女の著書で、我國へ一番最初に紹介されたものは『兒童の世紀』である。之れは歐米でも、我國でも廣く敎育者の間に讀まれた書である。數年前からは其の著『戀愛と道德』『婦人運動』等の梗概が、色々な人によつて我國に紹介された。

ケイの思想を手短かに云へば

△男で出來る事を、女も出來るやうに、例へば百萬の婦人を養成して見た所で、ソレは人類にとりては虛無である。男で出來る仕事を女にさせやうとするのは、ベートウベンやワグネルに汽車の機關師たらしむると同じことである。

△男女は自然に敵として生れたものではない、相補ふべきものである。されば失はれたる地位を回復するのはよいが、男子に適する仕事までをも、女子がするを要しない。のみならず女子には女子として爲すべき適當な仕事がある。

△過まれる人工的の束縛から戀愛を自由にして、太古の如くならしめねばならぬ。

△離婚に就いての權利は男女共に同一であらねばならぬ。私生兒と云ふ名稱を廢せねばならぬ、結婚の屆なくとも母の權利を認めねばならぬ。

△婦人の天職はドウしても母たるに在りと考へる。

と云ふにあるのである。

オリブ・シユライネル

オリブ・シユライネルとして高名なコンライト・シユライネル夫人は、南亞弗利加のツランスバールで家鴨を飼ひながら、著作をして居る人である。數種の文學的著作ありて何れも廣く讀まれて居るが、夫人の名聲を世界的にしたものは、名著『婦人と勞働』である。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

此の『婦人と勞働』の梗概は、本誌第三號より數回に亘りて、高野重三先生の筆で紹介されてある。其の中の一節に

廣き意味で云へば、國の亡ぶ原因は餘分の富と、贅澤と、ソレからして人種の氣力の萎靡して振はぬことにありと云へようが、其の元氣の萎靡が女から始まると云ふことに氣を付けねばならぬ。何せ女から始まるかと云ふに、女が家庭でして居る仕事、料理、裁縫、育兒等のとは、他人に容易に委すことの出來る仕事であるからである。男のやつて居戰爭だの、政治だのは一寸他人に委せられぬが、女の仕事は他人に委せ易い。其上に女は性慾の受動的の働きを專門とするに陷い易き傾を持て居る。コウ云ふ次第から何時も男子より先きに、女子の寄生的生活が始まり、女からして元氣が萎靡するのである。女が元氣がなくなり、弱々しくなれば、自然弱い子供が生れる、之れ女子の弱くなりし次ぎには男子も弱くなる所以である。云々

と云つてある。之れは寄生論の一節で、寄生論は『婦人と勞働』の首要を占めて居る章である。

（八）支那に於ける自然足の最初の婦人

支那婦人纏足の惡習慣は次第に廢止されつゝあるが斯る事にも卒先者の苦勞は並大抵ではないのである。其の卒先者を調べて見るに、悉く基督敎に改宗したる家庭に生れた婦人である。例へば福建で自然足の最初の婦人たるヒユキンエンの如き、父母共に熱心なクリスチャンで、父は彼女の幼い時より斷然娘を自然足のまゝで育て、周圍から何んと云はれても聞かなんだ而して其他の事に於ても此の方針で、娘を充分西洋の文明に觸れしめる樣に努めた。其の御蔭で彼女は頗ぶる文明主義の婦人となり、千八百八十四年其の歳十八の時に米國へ遊學してウエスレヤン大學へ入學した。千八百八十八年同大學を卒業して費府の婦人醫學校へ入學。千八百九十年病氣にかゝりて一旦歸國し、千八百九十年再び渡米、費府の婦人醫學校に入學して千八百九十四年の五月に卒業した。翌年歸國して直ちに婦人科小兒科の病院を開きて、婦人醫者、看護婦等の養成に盡力して居る。丁度此の樣な婦人が、或は二人、或は三人つゝ支那の各所に現はれて、支那婦人を開化

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に導きつゝあるのである。ソレが皆なクリスチヤンの家庭に生れた婦人であるので、私は切に人物は一代で生るゝものでないと云ふことを感じました。保守主義者の家庭へはナカ／＼進歩主義な子女の生れるものではない。古い社會へ新しい主義の人が生れるには、少なくとも其の祖父なり、祖母なりの時代から開化して居ねば駄目である。

（九）日本の天才婦人

日本の天才婦人としては、古くは、天照大神、神功皇后、紫式部、平政子、春日局、近くは、中山みき子、瓜生岩子、奥村五百子、矢島楫子、下田歌子、與謝野晶子等を數へねばならないが、餘白がないから此等の婦人の傳記を一ち一ち記すことが出來ない。

紫式部に就ては、與謝野晶子さんの筆に成りしものを別項に掲載してあるから、私は玆に中山みき子のことを一言して置きたいと思ふ。

中山みき子は天理敎の敎祖で、寛政十年に生れて明治二十年に此の世を去つた。神秘的な一婦人である。天理敎は今日既に三百萬の信徒を有するに至つて居るが、今後天理敎の發展につれ、みき子の感化は愈々廣くなり、又天理敎が研究さるればさるゝ程、みき子もダン／＼研究さるゝ筈である。私は玆に豫言をして置きます。今後五十年も立てば、中山みき子は今日よりも一層巨人として見られ、百年も立てば更に一層巨人として見られるに至つて居ることであらうと。

みき子の詳傳を知らんとする方々は、奥谷文智氏の『天理敎祖』を一讀せられよ。

序手にみき子が平常口にせられし談なりと傳へらるゝものゝ一端を、誌して置きましよう。

『人は難義のドン底に落ちぬと、難義の筋道が分らぬ、難義の底には神の光りが輝いてござるでなあ』

『身體は神の供物やせ』

『人間もこのやうに角があると（金米糖を示して）角の間に塵埃が溜る塵から病が出るで、其處を考へねばならぬ』

『心を清う、稼業に精出して、神樣のお心に背かぬやうにするのやせ』

『心の濁りのないのは何日も玉やせ』

『堪忍を旨とさつしやれ慈悲を外にして佛はないせ』

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

天才と社會

文學博士　佐々醒雪

天才は社會の或る暗示によつて生れるものだと思ふ平々凡々たる泰平の御代には餘り抜ん出た才は生れないものらしい。

古今を通じての婦人の天才と云へば、いつでも先づ紫式部や、清少納言を眞先きに擧げるが、一體王朝時代には、女も男子と同等に一人前の智能を有してゐる者と認められてゐたのであつた。それが追々時代を經て、武士道も漸次隆盛になつてきた曉は、武士道では最初の男兒、即ち相續人は、社會的にも家庭的にも、すべてを領してゐた爲め、婦人は母なり姉妹なり、又老いたる祖母なり、皆其相續人には斷へず頭を伏してゐたのであつた。母なる位置の婦人は相續人として我子を立派に育てあげるべく、自分の修養よりも相續人を敎へ、助けるのに、全力を擧げてそれがため婦人の精力は全く家庭内に押し消されてゐて、社會的に頭角を表し得ないのは勿論現狀の儘でどつちにも動きが取れない有樣であつた、其最も甚だしいのは戰國時代であつたであらう戰國時代には全く婦人を無能力者と見做し、敗戰の結果に於いても婦人は捕虜としては取り扱はれず、戰利品同樣に、分捕品の部類に入れられてゐたのである。

私が天才は社會の暗示云々といつたのは、先年中、一しきり大分評判であつた千里眼とか、天眼通とか、あゝいつたものが他の藝術の方面に向つた時、其處には必ず社會の暗示が伴つてゐると思ふ。一人の天眼通が表はれると、他に於いて『自分にだつてそれ位の事は出來る。自分は夫れを成就して見せる丈けの自信もあり自覺もある』といつて、先きのが一つの暗示とな

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

り、後に續々同じ道を行く人が生れてくる。そして、先きのより完成した天眼通が出來てきて、全く社會を震愕させるやうな問題を惹起して來るかも知れぬ。

王朝時代に男子が女子の暗示となつた結果は、忽ち女流天才の輩出となつたのである。

紫式部が源氏物語を物したのは洵に有史以來の大傑作、大藝術品と人も許し、又彼女自身にも多少心に思つたであらうけれど、よく根本を溯つて調べてみると紫式部は其事業こそ實に大なるものであるけれどもたゞ從來あつた藝術の一部を完成したのである。

それに引き替へ、淸少納言は全く天才肌で固つてゐる婦人である。身は宮庭深く仕へてゐるのに、所有社會百般の委曲を捉へて、然かもそれが盡く從來曾つて見ざる獨創的なものばかりであつた。

彼女の才は至る所に滔り、其鋭敏なる觸感は痛い程深味あるものである。彼女は社會に向つて、充分なる自覺を持ち確固たる自信をもつて創作に從事し、かくてあれ程な大藝術を完成したのである。

がそれには王朝時代に於いて、男女が平等に社會的位置が保ち得られ、男子の秀いでたる藝術は、大いに女子に對して暗示となり、淸少納言がその筆に芳名を馳せたのも偶然事ではないであらうと思ふ。

降つて徳川時代になると、一部分では婦人の天才が和歌とか俳句とかに表はれてはゐたけれど、遠く紫、淸には及ばなかつた。

當時は尙武士道の隆盛なりし爲、婦人は矢張り三從式にすべてが愼み深く、明快なる頭腦を、又は卓越せる技倆を有してゐる婦人があつても、夫れを發表する動機やら機會やらが皆無だつた。

町家の女には多少活氣ある男勝りの婦人も多くあつた。別に天才とは關係もないかもしれないが、町家では例へ夫と死別れ、後家の境遇になつたとしても、どん〳〵獨りで商賣もし、一家の經營も立てていつた。

武士の家庭で主人に殘された遺族が、財產もなく、生計の立つ計畫もなく不知不識の間に卑屈に陷つて人にのみ、すがりつくのとはまるで反對に、男子と同等

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

な體面を持していつた。是等武士の家庭に發生する傾向それは從來、婦人なる者の自覺や自信の程度が低くて、何事によらず獨創的觀念のなかつた證據である。それ故、往々婦人中に藝術にたづさはる者があつても、それが大抵男子の眞似か、男子の繼承かであつて一派の想をなしたものはなかつた。

それから推して見ると、彼の宮内卿や伊勢などは、實に清少納言に續く天才といつてよからう。

宮内卿はあれ程の才があつて若死し、藝術品の完成を見ないで逝つたのは幾重にも殘念な事だが、彼女等は確かに、當時の男子より、一歩、先を進み歩いてゐた人である。

天才と社會との關係はこの他、種々の方面から觀察したらば、定めて微妙なる發見があらうと思ふ。然し家庭との關係、私はそれは餘り大きな問題ではなからうと思ふ。天才は家庭に於いては、其家歴代の家業とは全然相離れてゐるものであると思ふ。

エマーソンやカーライルの家庭は、數代文字に關しない家業であつたといふ事である。

次に天才と土地との關係に就いて、曾つて或る西洋人が、『都會は餘り便利過ぎるため、すべての觀察が容易に成し遂げらるゝので、枝や葉ばかりから想が出で根のやうな獨創的な所は殆ど生れない』といつた。

盲目の人が視覺が缺けてゐる爲めに、他の觸覺が優れるやうに、一つの缺點が他の方面に二倍して表れそれが一種の天才の兆となる事がある。が天才は何によらず、その極に達するまで、若い時代に於いて、その才能を殺さないやうにするのは最も肝要な事である。そして飽くまで奮闘努力して、そこで光輝ある完成を見あければ嘘である。(完)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

紫式部と其時代

與謝野晶子

一寸見ると宮廷と藤原氏一門との庇護で紫式部のやうな才女が一時に寛弘長保時代に輩出したやうであるけれども、實際は其等の才女が先づあつて當時の宮廷と藤原氏一門とに多大の光輝を添へたのである。文華は突如として發せず、天才は偶然に生れない。上中流の婦人が學問、藝術及び宗教に熱中する風潮は遠く大化革新の古に淵源して居る。纔かに懷風藻と萬葉集とに遺された婦人の製作を見ても平安盛期の萠芽を想像することが出來るのである。

奈良朝までの文明は概ねまだ支那、印度、朝鮮諸國の摸倣であつたが、平安奠都以後の日本人の生活には新しい要求が次第に勢力を示して來た。上中流の男女が漢書と歌集と佛典との外に日本文で書かれた小説類を讀まずに居られなくなり、盛に小説や日記を書いて自己表現の端を開いたことなどは顯著な變化である。平安初期の才女に有智子内親王、小野小町、伊勢などがある。是等の急進婦人が新文藝の上に地歩を占める運動に身を挺して當つたがために、當時の婦人界を刺戟したことは想像するに難くない。傳說の小野小町は「身を浮草に」なす婦人であるが、其歌集を透して見る小野小町は感情の上に新刺戟を追求して終生煩悶した新しい女である。口頭の自覺でなくて全人格を犧牲として新生の憧憬に跪いた尊い婦人である。

婦人に文明敎育を授けることは何時の世にもある一部保守主義者の反對を受けて居たが、最早平安朝に於ける上中流の重要な事實となつて行はれて居た。淸少納言の仕へた中宮定子の生母高内侍の如きは當時一流の女流漢學者であつた。當時の婦人は盛に小說及び

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

隨筆を書いた。文學史には紫式部外數人の女流文學者を傳へるに過ぎないけれども、其等以外の女流の作物は今日よりも多數であつた。

平安朝の生活は宗教、學問、藝術、戀愛、是等のものが不可分的に織込まれて居た。朝野の智識階級は男も女も其等のすべてを味解することが生活の內容であつた。道隆や道長を論ずる者は今日の政黨の領袖達を論じるやうに單に政治家としてのみは論じ難い。公任などを論ずる者は今日の文人を論じるやうに單に藝術家としてのみは論じ難い。我々は紫式部の源氏物語及び紫式部日記の中に此女流文學者の敎育、政治、音樂、學問、社會、其他に對する獨自の見識を最も豐富に看取することが出來るのである。

紫式部の如き天才も退嬰主義の室町以後に生れたなら其天才を發揮し得ずに荒木田麗子の程度で終つたであらう。平安奠都以前から日本人の間に久しく鬱蒸して居た文明主義が他の才女達と共に此人を平安朝に生んだのである。室町以前の上中流婦人には親の財產が男子と同じやうに、若くば男子以上に分配される習慣があつたから、經濟の保障があつて自由な生活を實行し得たと云ふことも女流文學者が其才分を伸ばし得た原因になつて居る。

清少納言、和泉式部などは權家に出入することを榮譽とした嫌ひを免れないが、紫式部は中宮彰子、一條帝等の知遇には感激しながらも、道長を見ることは清少納言が道隆を見たやうな從屬的態度ではなかつた。道長の長所と短所とを批評した。此人の人格が其通りに高く且つ悠容として居たので源氏物語のやうな前人未發の傑作が完成されたのである。此人は官僚の家に生れたが、官僚らしくない學者肌の父に愛養されて、婉雅の奧に毅然たる所のある自由思想家であつた。

自分の推定では、紫式部は中宮彰子に三四年の間奉仕して歿してしまつた。年は三十五六歲であつたであらう。此人は「この世をば我世とぞ思ふ望月の缺けたることもあらじと思へば」と歌つた道長一門の全盛を見ずに終つた。藝術が人生を化すると云ふことが眞實なら藤原氏の榮華は源氏物語に負ふ所が多かつたに違ない。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

女詩人ヘマンズ夫人の事共

中尾清太郎

女詩人ヘマンズ夫人は、さう大した天才と云ふほどでないかも知れぬ。だけれども夫人は、私に取つて、最も因緣の深い思ひ出のある方である。勿論偶然の事ではあつたらうが、私が西洋の詩と云ふものを味ひ始めた頃に、先づぶつかつたのが、ヘマンズ夫人であつた。少なくとも、其頃の流行に、よくロングフエロウだの、ヲーヅヲースだのを讀んだものだが、私はどうした拍子のはづみだつたか、彼等のより寧ろ早くヘマンズ夫人のを讀んだのであつた。

ヘマンズ夫人

そしてそれを私の『子供の力』に譯してみようとした。其譯も二三ある。それで其愛着や思ひ出が私には誠に切なるものがある。今一つにはヘマンズ夫人の名が、其後(凡そ二十年後の今日になつても)まだとんと世間に紹介されないことである。そりや、元よりそんなに偉い女でもない譯があるのであらうが、在世の當時にはスコットにも愛せられ、ヲーヅヲースにも親しまれ、詩にも、戯曲にも、又評論にも、それぞれ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の作物の出る毎に、ともかくも文壇を動かした彼女をこれまで全く知らん顔して見過ごしてゐたのも、あんまり愛敬が無さすぎるわざである。殊に、萬一さう云ふ女詩人のあつたことを、ほんとに知らなかつたとすれば如何にも殘念であるから、それでちよつと書いてみる氣になつたのである。

畫家で詩人のダンテ・ガブリエル・ロセッチの弟、ヰリアム・ミカエル・ロセッチが、「しとやかな感情、うつくしい懊惱、さう云ふものが深い宗敎的な心持や、光明に滿ちた精神を併せて、熱い同情と或る純な天分とを通して、詩の方面にあらはれたのが、ヘマンズ夫人の生涯である」と言つてる通り、ヘマンズ夫人の詩はどの詩の一片を取つてみても、先づ優しい、美しい、淸らかな、と云ふ感情や同情に打たれずには措かない。

其優しい、美しい、淸らかな感情や同情の持主は、娘時代の名を、フエリシア・ドロセア・ブロウン（Fericia Dorothea Browne）と云つて、一七九三年九月二十五日、イングランドのリヴープールに生まれた。父はアイルランド出の名ある商人であつた。母はイタリイ系とドイツ系とから血統を引いたしやつきり者で、其母の父と云ふは、リヴープール駐剳のアウストリア領事であつた。娘フエリシアは七人兄弟の中の五人目で、もう搖籃時代から類稀なる美貌と、早熟の天才とでヂスチングッシユされてゐた。それで彼女の十五歲の折には、其妹が『早く衰へさうな、輝いた美の眞つ盛り！』と評した程に、それ程美しかつた。しかし彼女の美は、死ぬる四十二歲の前二三年、病氣に罹るまでは尙ほ衰へなかつた。

フエリシアの七歲位の時、父の商業上の逼塞からノースエールスに移つたが、それは寧ろ彼女の天才の爲めに喜ばしい事であつた。其處の海に迫つて山に圍まれたデンビシヤアの片田舍は、彼女の詩才を養ひ彼女の自然に對する憧憬を育み立てるにふさはしいものであつた。彼女の詩にエールスの地と人とに關するものの多いのは之が爲めでもある。

彼女がデンビシヤアにゐた間は九年であつた。其間

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

家庭のライブラリィは、どんなに彼女の藝術心を唆つたらう。美しいさまざまの繪と、シエクスピーアとは容易に彼女を捉へて放さなかつた。既に六歳で林檎畑の樹陰に腰をおろして、此大詩人の集に魂を奪はれてゐたことは毎度であつた。十一歳の頃、一度ロンドンへ出て、翌る年までも、其處で送つたが、それつきりロンドンへは往かなかつた。

一八八八年、十四歳で、初めて第一の詩集を出た。これをば誰かが酷評したので、氣の弱い彼女は、二三日も頭を病んでベッドを出ないことがあつた。しかし再び奮起して、同じ年に『イングランドとスペイン』と云ふ詩を作つた。其の時分は大半島戰爭で軍事熱が燃えてゐたから（殊に彼女の兄弟もそれに加はつてゐたから）隨つて彼女の作物もそれに觸れたものであつた。評判は第一の詩集の惡口を取り消すに充分であつた。

次の年は彼女に取つて記念さるべき年の一つであつた。キャプテン・ヘマンズと云ふ人格修養卑しからぬ近衞第四聯隊附の士官が、彼女の驚歎を買つた。それから三年の後、一八〇九年、フリントシャアの方へ移つて、一八一二年第二の詩集『ドメスチック・アフエクションス』を出した。それが彼女の娘名を用ゐた最後のものであつた。

一八一二年彼女十九歳の夏、三年前の婿えらびに成功して思ひ通りの結婚をした。しかし結婚がヘマンズ夫人に取つて幸福なものであつたか、どうであつたかそれは天性溫良で、加ふるに後年宗教的修養に入つた彼女の口から聞くことは出來ないが、恐らく不幸悲慘なものがあつたらうと想像されるのである。現にクーザンの文學者列傳には、結婚の面白くなかつたことを簡單に露骨に書いてゐる。

結婚後彼等は、ノーサムプトンシャアにゐた。ヘマンズが屯田兵の副官になつてゐたのだ。其處に一年ゐる中に、最初の子が生まれて、それからあちこち動いたが、とうとう五人の男ばかりの子持になつた。そろそろ、こんな時分から家庭の曰くが持ち上つたものと

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

みえて、ヘマンズ一家は夫人の里方と一所に、ブロンヲルフアと云ふ村に、一くるみになつて、住まふことになつた。そこで彼女の母が、家の首と云ふ格でふるまふので、これも夫のヘマンズに取つて面白いことではなかつたらしい。尤も其頃彼女の父は再び商業恢復の爲め、クエベックの方へ行つてゐたが、其處で死んだ。さうかうして一八一八年になると、夫のヘマンズは轉地療養として、南ヨーロッパへ往くと言ひ出した。それは五人目の子のまだ生まれぬ前のことで、彼はロマへ往つたつきり、其處に落ち着いてしまつて、其儘十七年が間(一八一八—一八二五年)歸らなかつた。(次號完結)

踊の天才

帝劇振附　水木歌若

何處のお師匠さんでも言ふ事ですが、踊は七年習はなくつちや人前に出られません。然し年限さへ踏めば、それで確固たる踊の素養が成就したのかと申す事も、一概に斷定を下す事は不可能です。私は只今主に帝劇の女優さん達に許り敎へて、宅の方では、ほんの知人のお孃さんに敎へて居りますが、私が今迄の經驗から割り出しますと、どうしても踊は幼時に限ります。

そして自分が手ほどきから仕込んだ方は、大抵一二度で天分のあるか無いかを見分け得られます。

顏とか姿とかを別問題として、其人の藝に自分の全身全靈を打ち込まなくちや、眞の踊の妙味は出ませんが、それには、第一狂言の心持とか、所作の腹とかを充分に獲得して居なければ、踊と自分の心とが、しつくり嵌まらなくて人形のやうになります。と言つて幼さい方には、そこがむづかしい注文で、型丈けを敎へて漸く二度三度の後、呑み込むのですから、天才など

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

といふ事も、何が標準になつて口に出してよいやら、分らなくなつて參ります。

私が曾つてお敎へした某家の令孃は、まあ彼麽のが天才とでも云はれませうか、始めて私が手を取つて型を示しますと、其踊の眞味をぐつと呑み込んで被居る程の年輩でもないのに、少しの素養もなくて立派に一度の稽古で、藝の型にきちんと嵌つた振が出來ました。私は驚いて、どうしてかう立派に鮮かな藝が出來るのかしらと一日一日感嘆と驚喜との眼でお孃さんの進歩發達を眺めました。それが日が經れば經る程美しくちあん〳〵と出來てゆきますから、私はお終ひにはお敎へし乍らも、私の藝だかお孃さんの藝だか見分けもつかぬ程、熱中しまして、私が熱すれば熱する程、お孃さんも熱して、私の意氣とお孃さんのお意とが、ひつたり重なりあつて、其處に私の期待より以上な完き藝が築きあげられました。

それまでは只師匠と弟子との關係で、所謂人達にお敎へしてゐた私は苟くも一方に於いて師匠ともあるべき者が、只義理とか利害問題とかで、冷淡に敎授するといふ事は到底忍ぶべきでないと考へて、以來は慰みになさる弟子中でも、專門的になさる弟子中でも、少しでも天分のある方は特に氣を入れて、私の未熟な藝を完成して下さる

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

後進の方々を造りたいと心掛けてをります。其天分といふ事を私は私だけに次のやうに解して居ります。踊を習ふには、一寸言ふに言はれない或一種の氣性とか氣慨とかが必要です。何も、ざつくばらんの勝氣とか、江戸子肌の啖呵を切るの謂ではありませんが、踊を習ふと言ふことを深く頭に入れて絶えず自分の頭や身體を踊と一緒に考へるんです、さういふ方は私がお敎へする時も、お自身では別に意識して被居いませんのに、私が注ぎ込む藝をどん／＼受け入れて自分の者となさいます。夫れに反したお方は、いくら私許り氣をもんで一心にお敎へしても駄目です。又假令、其方に少々の熱心が在つた所が、其方と私の意氣とが、甘く合はなくて僅かの瞬間に、ふい／＼とそれて私の藝の熱心さが逃げます。

さうして見ますと踊の天才といふのは、矢張り先天的は勿論ですが、師匠と弟子との間に偶然、發した或氣合によつて生じないとも限らない事と思はれます。

○御大典と白木屋　十月一日より秋季大賣出しを行ふ日本橋白木屋呉服店にては本年は例年と異り御大典奉祝の意にて二三の特種催物を開き居れるが其一は御大典賀況展覽會にて此は已に九月十日より率先して開催せるを引續き觀覽に供する物品特製の京人形を以て盛儀を象りたる事故眞に迫るが如き趣きあり次に御大典記念製作品陳列會は其名の如く御大典に關し新に製作せられたる物品を蒐集し卽賣するにて大小高下撰擇に便にせり尙餘興も御大典に因みある少女劇を撰みたる趣なり次に普通の催物としては例年の通り新製品陳列會あり帶地友禪御召を初めモスリン木綿物に至る迄本年新製一式を網羅せり又七五三祝着陳列會は少女向きの衣裳の圖案及染上げたる實物を蒐め新衣調製參考に供する由外に、よせ切れ見切反物は秋季賣出しに在りては特に德用品及掘出し物を集め數千種を取揃へ置くを以て半日を費して撰擇意の如くなるべしと最後に特記すべきは白木屋にては今回の賣出しより新に鰹節銘茶の二部を設けたる事にて此二部は同店にても前年來徐ろに研究し居たるが成案を見たるを以て今回漸く新設する事となりたるにて現品の販賣の外特種商品劵をも發賣する由なれば開業の上は氣受頗る佳かるべしとなり

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

天才の女繪師

三熊露香女史

小生ゆめぼ

安永天明時代の藝術的遺物として珍賓がられる物に伴蒿蹊、三熊思孝共著の『近世畸人傳』といふ大册が在る。蒿蹊は當時秋成、蕪村と相比肩した文學者、思孝は大雅、應擧、淇園、若冲と共に名譽の五巨匠と呼ばれてゐた。即ち畸人傳の文章は蒿蹊、插畫は思孝の筆に成つたものである。

ところで『續近世畸人傳』といふものがある。是れは兩人の共著に成つては居るが。事實は、思孝の插繪ではない。前編五册、後編五册、裝釘體裁同じく、插畫また同一人のやうだが、能く熟視する時は、其筆の異つて居る事がわかる。

蒿蹊は前編終了後、自分はもう年を取つて覺束ないからと後編の拾遺を思孝に頼んだ。思孝は承知したものの思孝とて六年も病んで幾度か死にさうになり、辛うじて命をつないで但馬溫泉に湯治してをる老衰者である。寛政六年の春京都に歸つてから尚其草稿を手許に留めて置いた。八月某日蒿蹊が訪問したとき、思孝はもう俺の命も長いことはない。此稿は君に委すから校讎の事を宜しく頼むと曰つて畸人傳續編の草稿を蒿蹊の手に渡した。けれど夫れは文章の方だけで畫は一枚も出來てゐなかつた。そして其月の廿六日に亡くなる時遺言するやうには、『畫は俺の專門だから俺の滿足しない樣麼いい加減な物を添えられては困るぞ』と。さすがは一代の畫聖である。飽迄自我者であつた。

殘る筈の思孝が先きへ死んで、却つて亡友のかたみを梓に上すといふ蒿蹊の責任は重い。ひとしほ插畫には苦心した。應擧あり、若冲ありと雖も、それは決して亡友の滿足するところのものではない。『人と爲り

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

中將湯

秋に恐るべき現象あり

それは木の葉滴る此の頃から
血の道子宮病の患者が殖える事

されど常に持藥として

中將湯

召す方は

氣候不順も何のその
冷氣寒氣が襲ふても

心神爽快、身は壯健

主治効能

□子宮病　□血の道
□婦人神經　□氣ふさぎ
□逆上頭痛　□癇高ぶり
□夜眠れず　□內膜炎
□腟加答兒　□こしけ
□下腹痛み　□腰足冷込
□產前產後　□つはり
□難產流產　□月經痛み
□月經滯り　□血ぶとり

■中將湯は世界到處の藥店に販賣す

定價

二日分	二十錢
四日分	三十五錢
一週間分	六十錢
三週間分	一圓六十錢
五週間分	二圓五十錢

本舗

東京市日本橋通四丁目
津村順天堂本店
振替口座六〇八番
電話本局（六二番 六三番）

大阪南區大寶寺町南入
津村順天堂支店
振替口座四五六番
電話南二十五番

東京市本所區藤代町八番地

日本電燈株式會社

電話本所（自三八〇〇
至三八〇五番）

東京市下谷區仲御徒町三丁目五十七番地

下谷營業所

電話下谷（自六二〇〇
至六二〇五番）

東京市本所區藤代町八番地

本所營業所

電話本所（自三八〇八
至三八一一番）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

株式會社 東海銀行

日本橋呉服町 本店
日本橋堀江町 堀江町支店
本郷三丁目 本郷支店
赤坂田町 赤坂支店
本所龜澤町 本所支店
京橋尾張町 京橋支店
芝三田一丁目 三田支店
淺草竝木町 淺草支店

帝國貯蓄銀行

銀座二丁目河岸通（電話京橋 [illegible]）

飯倉支店 飯倉三丁目
赤坂支店 赤坂表町
四谷支店 四谷大通り
本郷支店 本郷一丁目角
神樂坂支店 牛込神樂坂上
吾妻橋支店 淺草花川戸
須田町支店 神田須田町
兩國支店 兩國元町
品川支店 南品川一丁目
横濱支店 横濱戸部町
代理店 日本橋坂本町田中銀行

◎一錢以上何程にても御預り最も御便利に取扱申候◎毎月五日迄の御預け金は全月分の利子を付け申候

産科婦人科小兒科

鷲山改め

女醫 吉岡彌生

院長診察 宅診午前 往診午後

醫員診察 午後

産室及病室の設けあり随時入院の需めに應ず

東京麹町區飯田町四丁目卅一番地

東京至誠病院

（電話番町二二五七番）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

諸官衙各學校御用

萬年筆專門

輸出入各種萬年筆卸賣
陶玉萬年筆
人造水晶筆
最新式ラセン萬年筆
透明萬年筆
其他文具品各種

東京淺草區駒形町四十三

合資會社 **共盛社**

營業部

電話下谷六〇一九番

振替口座東京七四二三番

家傳靈藥

ぢの藥

自宅ニテ安全ニ治ル

●イボ痔●痔瘻●痔座●裂痔●痔出血●脱肛痔●不灼不切現狀の儘で治療奏効頗る顯著の

家傳靈妙藥あり「ハガキ」にて申込有ば病原理由自宅自療法の說明書呈す

●東京市京橋際疊町壹番地

●製藥本舖 **小松盛林堂**

電話京橋二九七

產婆看護婦派出
生徒養成

東京市芝區三田四國町二番地五號

東京衛生園 產婆看護婦部

電話芝八百六十四番

部長 產婆看護婦 山下まつ子

府下荏原郡大崎町大字桐ヶ谷三百五十九番地

產婆部 大崎支局

最も人にきらはれる

わきが

の病に罹られたる御方又永年慢性わきがにて色々の治療を施されても治らずに苦まるゝ御方の爲めに不思議によくきく治療法を御知らせ致します御望みの御方は御遠慮なく只返信料三錢切手御送り下されば御知らせ致します

東京神田區錦町三ノ三 **中村喜三郎**

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

太平生命保險株式會社

東京市麹町區内幸町一丁目三番地
電話新橋長二二〇〇、二一〇一番
振替貯金口座 東京一八、九〇〇番

社長 中村靜嘉
專務取締役 楠秀太郎
取締役 村井貞之助
取締役 内野五郎三
取締役 前川善平
取締役 倉知誠夫

取締役 左右田棟一
取締役 舟木錬太郎
監査役 潮田方藏
監査役 左右田信二郎
監査役 中田敬義

花柳病豫防液

ゼニール

專賣特許

「ゼニール」は花柳病の感染を豫防する未曾有の特効を有し之を装置する安全注入器は携帶至便小形堅牢なる特許品にして秘密使用に恰適す、花柳病の恐るべき害毒を知る諸士の忘る可らざるは此「ゼニール」本店は勿論何處の取次店も大に歡迎す決してきまりわるがり又は僅の金をおしみ給ふな、特に夫に病毒ある妻君は是非此藥を用ひられよ、說明書あり申込あれ

・旅・行・家・ハ・必・ず・本・劑・の・
携帶を忘れ給ふな

・御・婦・人・は・藥・液・ば・か・り・
でも間に合ひます

定價

特製（器械・藥液）	一組	二圓
甲種（器械・藥液）	一組	壹圓五十錢
乙種（器械・藥液）	一組	七拾五錢
藥液ゼニールのみ	一瓶	廿五錢
送料	各	八錢

登錄商標

岸田 目藥 精錡水

彼ノ有名ナル米國大博士ヘボン先生直傳ニ係ル眼病一切ノ靈藥ニシテ現代我ガ國ニ於ケル目藥中ノ「オーソリティー」ナリ

發賣元 精錡水本舖 岸田吟香

東京銀座貳丁目

振替東京四七八七番

電 京六一五番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

クスリはホシ

効能	藥名	定價
皮膚諸症	ホシチオール	十錢 二十錢 五十錢 一圓
萬病膏	ホシプラスター	一錢 三錢 五錢 十錢 廿錢
子宮挿劑	ホシ婦人坐藥	二十錢 五十錢 一圓
下痢妙劑	ホシ下痢止	十錢 二十錢
便秘良劑	ホシ下劑	五錢 十錢
胃腸新劑	ホシ胃腸藥	十錢 廿錢 五十錢 一圓
婦人諸症	ホシ血の道藥	十錢 卅五錢 六十錢
虫下妙劑	ホシ虫下シ	五錢
新劑	ホシ風藥	五錢 十錢 二十錢
新劑	ホシ眼藥	十錢
麻病新劑	ホシゴノール	二十錢 卅五錢 五十五錢 一圓
梅毒新劑	ホシサヨリン	二十錢 卅五錢 五十五錢 一圓
清涼劑	スター	五錢 十錢 廿五錢 五十錢
痔特効劑	ホシ痔劑	十錢 廿錢 三十五錢
腦神經藥	ホシネルベン	廿五錢 卅五錢 六十五錢
肺病新劑	ホシアンチツベルケン	一圓 二圓 三圓五十錢
新劑	ホシリウマチス藥	五十錢 一圓
新劑	ホシ歯液	十錢
痰咳妙藥	ホシ祛痰藥	五錢 十錢 廿錢
皮膚外用	ホシセプチン	十錢 廿錢

其他製劑數十種全國到る處の特約店にあり

資本金百萬圓

星製藥株式會社

東京京橋區南傳馬町（振替東京二〇五二二番）

世にすねたるやうにて、貧を愛へず、生産をこととせず、書畫を能くする』といつた人格者、自ら畸人傳中にあてはまる畫家といふものはチヨツと見當るものでない。

が、しかし、遂に、さうした人物は選ばれた。而かも女性である。應擧よりも、淇園、若冲よりも的當と認め出された畫家は無名の女繪師である。女、露香といふ。露香女史、恒に思考の人格を敬し、思考の筆を讃美してゐた。殊に思考が好んで櫻を描いた點に深い靈鳴を持つてゐた。日本人が日本の誇りとする櫻花を描いて其美を發揚する事は國民の操であると信じてゐた。『枕草紙』に繪に書きおとりするものとして櫻が擧げられてあるのは、古來之れを能くする人のない證據である、若し思考が當時在たら、其麼輕蔑はされまいにと後になつて嵩蹊に言つたとある。俗傳に露香を思考の妹となすは女史が自ら三熊露香と稱して居たからである。始め呉春の門に學んだが、思考を見出してからは思考一點張りであつたらしい『續近世畸人傳』は斯くして無名の女の天才が其靈鳴する亡き人の爲めに心血を濺いで成つた。これでこそ地下の靈を充分慰め得たらうと思ふ。

○思ふ事叶はねばこそうき世なれと思ひわくるぞさとりなるらん
○何事も皆天道に任せなばねてもさめても難有きのみ

▲黒住宗忠御歌文集第一卷▼　十錢

岡山縣御津郡今村　黒住教日新社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

私の母に就いて

野口小蕙（談）

母（小蘋先生）が出て御話しを致すのが本當でムいますが、御承知の通り御大典により其筋からの御下命で目下悠紀に關する揮毫に付いて少々取り込んで居りますから失禮ながら母に代りまして私が………。

私の母など至つて未熟でムいますが、それにもかかはらず天才だなどと仰有るお方も大分御在りで被在います。あなたも左樣思召して？

只今宅では別段専門の方々にはお敎へ致さない積りで居ります。特に師事したい等と仰有つて、度々お足をお運びの専門のお人達もムいますが、母は殆んど、敎授を致さず自分の手の廻りの届く範圍で。兼ねてのお斷りの出來ないお方のやら、公儀のやら、自身の樂みの爲めのやらを揮毫致しますのですから、自然、宅へお越しの方へはお恥しい乍ら私が御面倒を見て差しあげてゐるやうな次第でムいます。私は學校へは參らず、幼時から母の側にゐて不知不識の間に習ひ覺へ、又となく繪畫に趣味を持ちましたものですから、遂々こんな立場になつたのでムいます。

弟子中に天才的なのが有るかつて仰有のでムいますか。さあ、別に大したと申しては、ちと憚りますが、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

何しろ、慰み半分の人達でして、偶に専門家になるのだからと仰有つて、それは〳〵熱心なお嬢様もムいますが、お年頃のお嬢様ですと、お宅で容易に抛つてはお置きにならず、直ぐお縁談となりますから、最後までの成功をお修めになりません。一旦御縁づきになつたお方でも、私は一生絵畫とは離れません等と仰有りながら、行々はお子様やお家庭の事情やらで、餘儀なくいつとはしらず絵筆をお捨てになつて了ひます。

又慰みに遊ばすお方は、日本絵と精神の修養との密接な關係上から一つの見解をお持ちの親御さんに、強いられて自分には餘り厭いな業ではないからと思召してなさるやうな譯で、其處に天才肌のお方とか、天分をお持ちのお方とかが有りましても、一歩深く、廣く研究なさらない爲め、惜しい乍らも、眞珠を泥中に葬つて置くと同様な結果に落ち入つてしまひます。

母の幼時は時々種々な雑誌に、逸話めいて書かれました。十代の頃、一夜に數百枚の絵畫をものした事などは、よく引きあひに出されますが、それが別に天才などと、どうかうの關係もムいませんでせうが、私は母の此の話の出る度に、親ながら、到底私共の企て及ばぬ事だと敬服致す事もムいます。

かゝる間にお玄關へ大きなお屛風が參りまして、多分小蘋先生の御揮毫遊ばすのでムいませう、大變お忙しいやうでしたから、私はざつと小蘋先生の御略傳だけを承はつてお暇いたしました。

明治四十二年までのな次に御紹介致して、名聲ある老先生の御幸福なお祈り申しあげます。

野口親、字な清婉、號な小蘋、弘化四年未年、正月十一日、大阪府下に生る。故父、松村春岱 阿波の國の人、大阪に出て醫な業とす。親此地に居住する事十有三年、幼時より繪な好み、前賢の長跡な觀ては、手能く之れな描き出し、山水花卉、翎毛人物の別なく、皆之れな臨寫し、日々筆硯に從事せり。倘ほ、弱齢の時、父母に從ひ越前尾張に歷遊す。

文久四年京都日根 對山の門に入り、專ら繪畫な研究す。

明治四年、始めて東京に入り、業な開く。

同十年、近江國、蒲生郡 桜川村 野口正章に嫁す。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

同十五年、再び東京に來り、業を開く。
同十五年、第一内國繪畫共進會に出品せしを始めとし、内外博覧會及び工藝共進會、美術協會展覧會等に出品し、銅銀の賞を受くる事數十回
同三十四年、日本美術協會展覧會に出品し、金牌の賞を受く。
各會へ出品の賞、宮内省御用品の榮を辱ふする事數十回。
各繪畫展覧會開設の際、審査員を囑托せらるる事數回。
宮内省、及び東伏見宮、北白川宮兩殿下より御用畫を命ぜられし事數回。
明治二十年九月、華族女學校畫學囑託教授を命ぜらる。
同二十六年十一月、病に依り華族女學校囑託教授を辭す。
同三十一年、東伏見宮妃殿下繪畫御研究被遊に付き御教授を命ぜらる。
同三十五年四月、常宮、周宮兩殿下畫學御研究被遊に付き、常宮御用掛被仰付。但し奏任待遇。
同年四月、北白川宮滿子女王へ畫學御教授を命ぜらる。
同三十七年四月、帝室技藝員を命ぜらる。
同三十八年五月、正八位に叙せらる。
同三十九年六月及び十二月宮内省より、巨幅山水及び花卉揮毫を命ぜらる。
同四十年三月、農商務省より東京勸業博覧會審査官を囑託せらる。
同年、文部省展覧會審査員を囑託せらる。三年間繼續せり。
同年五月、宮内省より双幅花鳥、並びに御屏風一雙丞嶺眞景の揮毫を命ぜらる。
同四十一年四月、常宮内親王殿下、御慶事に付き、御當日賢所參列を被仰付、又、其同夜、宮中に於ける御祝宴に召さるるも、病に付辭す。御下賜品數多あり。
同年四月、周宮内親王御用掛を拜命す。
同年同月、特旨を以て位一級を進められ從七位に叙せらる。
明治四十一年九月、宮内省より花鳥一幅及、御屏風青綠山水の揮毫を命ぜらる。
同四十二年四月、周宮内親王殿下御慶事の節、賢所參列を被仰付、御下賜品數多あり。
宮内省より特に菊花御紋章三つ組銀盃御下賜の榮を賜ふ。
同四十二年八月、宮内省より御屏風一雙四季花鳥及び青綠山水一幅の揮毫を命ぜらる。
以下は聞き洩しました。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御大典に因める流行の装身具

十一月といふめでたくも畏き御大典をさし控へて、装身具界の流行は、いかなる調子に發展するであらうかといふ事を、斯界に立ち同業の間に冠たる京橋銀座尾張町の白牡丹本店を尋ねて、流行に就ての目下の傾向を知る事を得たゆゑ、こゝに項目を分つて掲げる事にする。

申すも尊き御大典に就て、流行の概括した所を第一にいへば、之に因む模様、型式等は高雅に優美にといふ方に向つて行くのは、元より爭はれぬものであつて布地に御殿模様の流行より引續き最近に於ては鳳凰、桐、菊、竹を題材に意匠を施したものが、髪飾、袋物、共に流行の兆を見るやうになつて來たのである。

且つは、この雲上の御大禮を記念する爲に今年は婚禮月といふべき、初冬に當つて、諸方に大分婚儀の用意せらるゝ向がある。

* * *

◎儀式用櫛笄

但し儀式用櫛笄ばかりは、他の装身具に流行變遷の甚しい割合に、變らぬ色の類製にも等しく、御高髷用即ち島田髷用に、おしなべて兩花附の本鼈甲製櫛笄を採るのである。櫛は大形で半月形兩花の模様は松竹梅に鶴龜、花桐に鳳凰、松に羽衣、或は牡丹、菊、南天、萬年靑、楓、玉椿など、祝儀に因むものを一つ二つ取合はせ、總方とも對模様にした品が稱揚せらるゝのである。次いでは四方張といつて、一見本鼈甲と見擬ふ品で思ひの外に格安なのがある。卵甲製また之に續くものである。

之に伴ふ前櫛後櫛も模様は同じく祝儀に因んだ、めでたいものである事は記すまでもない。

なほ近來の傾向として束髪を以て、儀式用の髷にかへる向もある。之に伴ふ髪飾はいふまでもなく本鼈甲製、白生地のもので、透彫刻より眞珠、珊瑚等を鏤めたる、纎巧無比なるものがある事を附記する。

◎丸髷用櫛笄

丸髷用櫛笄は、髪飾品中大部分を占めたるもので、現今の流行から言へば、櫛の棟は大分丸味の附いたものが、喜ばれるやうになつて來た總じて白鼈甲製の高尚なるより、黒鼈甲地、金銀塗込の粋なのより金地ものゝ優美なるは、不相變賣行のよいものであるが、此程より黒鼈甲に透し彫を見せたものが、數多く需めらるゝやうになつて來た。それからまた近來の流行の一つとして、ばら斑、ばら斑の斑づゝみといつて、ばら斑の臺の、黒い部分だけを丁度雲のやうに金地蒔繪で包んだのが中々に喜ばれて來たのである。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

而してまた金透し彫刻のものが好評で、中にも銀臺で金鍍金をしたのが、さながら金に見えて歯のすげ込の細工などは中々によく出來て居る而かも格安で、なかなか稱美される。簪は不相變車雨天が好ばれ、籠目すかし之に次ぐといつたやうなものである。

◎平打簪と珊瑚

平打簪は、相變らず金のすかしより白牡丹。特製といふ碁石形のに、最も氣品が高いのがある。續いて銀製で鍍金したる量の割合に輕い格安のものに、案外優雅なものがあるのを認める同じ平持簪でも、近來島田髷用としては、大層大いのが持囃さるやうになつた。その寸法は二寸位のもあるほどである。

根懸と簪玉は翡翠から轉じて、珊瑚珠の季節に入つた。珊瑚珠に就ての、好もさまざまであるが、上品向は赤味の勝つたのを喜び、粹向は桃色に近いのを選ぶ傾向で、いづれにせよ水の滴らんばかりに結ひ上げた緑の髪に、一點の紅を見せる珊瑚珠の美は何に譬へんようもないのである。

◎束髪用品の種々

もしそれ束髪に結ひ上げんとして、髪飾品の高價なものに選ばうとならば、前記の白鼈甲製の櫛。ピンに高雅なものもあるが、寧ろ實用向の不斷用として、若き夫人や令嬢、女學生の方々の向に喜ばるゝものは、不相變セルロイド製のものである。たとへばばら斑模様のセルロイド材を取りながら、近來は束髪の髷が大きく平たくなつて來たのにつれて、その髷を支へる爲に荒歯で以て逆に挿込み、椎茸の形のやうになつて居る新式形のものが一般に行はれるやうになつて來た。續いては、大きい形の角ピン、透ピン等が中々好ばれるのである。ましてローマ止も無地もので大きい形になつて來た。

◎好評のクラウンがけ

殊にまた、御大典に因んで、妙齢の令嬢より幼少な向にふさはしい、束髪用品としてクラウンがけ(令嬢用)ミカドがけ(少女用)といふものが出來た。人造眞珠の粒の揃つたのを列ねて五六寸以上とし、その左右にはルビー新ダイヤ入の飾ピンを以てして、前髪の下に挿すか、または束髪の根を卷くのである。高雅にして優婉なる御大典に對する氣分の自から現るゝもの一つに違ひない。

◎袋物のさまざま

袋物に選ばれたものは、御殿模様と共に御大典模様として特製せられたものは、羽二重鹽瀬共、前記の通り桐、菊・竹、鳳凰などを題として意匠を加へたもので、色は在來の緋紅色から轉じて朱が用ひられ、次いでは紫、茶褐色に最も品のよいのが出來てゐる。中にも少女袋といつて、かの流行化粧袋から脱胎して、二つ割の鏡入で、それが手提袋になつてゐる、可愛らしいものがある。また手提袋としては近來大層小形になつて來て、巾四寸に丈五寸ほどのものゝうちに美しく優美なものが見出されるのも皆是近くに行はせらるゝ御大禮に因んでの、流行界の一現象に紛はないのである。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

露國文壇に現はれたる女性觀の變化

高野孤龍

プーシキン、ツルゲーニエフ、トルストイ等を始め今迄の露國作家は多く、美しい淸い女性の典型ばかり示さうとして居つた。そして彼等は貴族乃至中流の階級に於て之を探したのでその作物に現はれて居る人物は殆んど凡てが中流以上の人々である。少くとも中流以上の讀者を豫想して作られたものと見る事が出來るのである。

所が近世に至つて一般の視線が下層階級に向けられると共に殊更下層階級の人情、生活、習慣等を曝露する傾向が勃興した。ゴーリキイとかクプリーンとかいふ人々は此の方面に於て誰にも知られてゐる作家である。

晩近の作家等は今迄の傾向に全く逆行して、美しい、淸い理想的女性の典型を屢々遊女の中に見出さうとしてゐる。勿論昔の人々の女性觀と現代人の女性觀とは既にその見地からして違つて來た、現代人の眼前には所謂道德とか在來の貞操とかいふものは何等の價値をも有して居らない、彼等は既知の宗敎、道德、風俗、習慣、凡て此の種の濁流を泳ぎぬけて、唯、眞個の人最完全の女を尋ねるといふ單白な立場から『永久的女性』の典型を探すまでゞある。だから彼等の探檢の地點はどこでも構はない、貴族でも中流でも、農でも商でも工でも乞食でも遊女でも、純な女性さへ見出せればそれでよいのである。それが偶々遊女の中に發見されるといふ所に最近文壇の特徴が存して居る。

所が此の傾向は益々發達して、遊女崇拜となり、更にその反面に於て一般婦人排斥熱が勃發した。此のやうな極端な婦人排斥熱であつても、それは單なる反動ばかりではない。その根原はオツト・ウェイニンゲルの懷疑哲學の流から發してゐるのである。卽ち此の種の論者等は哲學的見地に立つて女性の非規範的、非論理的な方面を難じ、消極的性質を肯定してゐる。アルツ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

イバーシエフやマルク・クリニッキイは此の方面の代表的人物である。

左にクリニッキイの最近の小說『感情の變裝』をその實例として擧げて見やう。『感情の變裝』は專ら女性侮辱を主眼として書かれたものである。

此の作の主人公は無論缺點のない人ではない、けれど作者の示す所では理智の發達した、正直な、敏活な人となつて居る。之と關聯して、『弱い女』によつて釀される醜惡を指摘する爲めに專門的人物が引き出される。作者は彼等の口をかりて慘々に婦人攻擊をやつて居る。

『どの女にもエレメンタルな鈍い性質がある、だから女は一番重要な或る物を見る事が出來ない』とか、

『凡ての女は一樣に愚かな所がある』とか、

『婦人の自由などを云々するのは――豹か野良猫の自由を說くも同然だ。檻の中に居る時だけ彼等は美しい』

など丶一人が言ふ。すると相手も負けぬ氣になつて、

『彼等は人にだかる氣と、人を奴隷扱ひにする氣にばかりなつてゐる』

『女には高尙な品性など丶云ふものは解せない……』

など丶遣り出す。で結局は

『あらゆる所から女を放逐しなければならない、學校からも病院からも、工場からも、遂には家庭からも……』

といふ事になつて了ふのである。しかし此の樣な女性論に對して別に一定の形式も名目も附けてはない。が兎に角主人公の生涯の全悲劇は、彼の接した女の中一人も彼の淸い情緖と高尙な刺戟とを解する事が出來なかつた所に基いて居る。離別した最初の妻も、再婚しやうとした第二の娘も、共にエゴイスチックな偏狹なそして苛酷な人と現はれた。

所が主人公は不圖した事から或女の群に這入つた。するとそれ等の女は皆彼に面白く思はれた。自分の今迄關係した女に比べて見てもこの方が餘程無邪氣で、單白で、淸い、女らしい人達であつた。けれどそうした女の群は所謂『ヤーマ』の住人であつたといふ筋である『ヤーマ』といふのは、遊女の巷乃至巣窟の名稱で、

クプリーンの作物に於て殊に赤裸々に顯されてゐる。

最近露國文壇に現はれた女性觀の變化は實に此の樣なものである。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

心理解剖療法

西川光次郎

心理解剖療法とは、患者の手を握りて瞑目せしめ、此の時患者の頭に先づ浮びしことを云はせて、ソレからソレへと連想せしめて行き、而して病源を發見して治療する方法を云ふのである。ヒユゴー・ミユンスターベルグが此の療法の事を書いた文の中に、左の如き興味深き實例が掲げてある。

△二十五歳の一女教師　一度も男に接したことなきに、どうしてか、小供が出來る、小供が出來ると云ふ忘想が心に浮んで來て不愉快でタマラない。どうぞして此の忘想を取り去りたいものと思ふが、どうしても目的を達することが出來ないので、私の所へやつて來た。ソコデ私は此の婦人にソレからソレと溯りて考へしめた所、此の忘想は、彼女が十三歳の時、隣家の美しい娘さんが突然出産死亡したのに甚く驚愕したことから原因して居ることが知れた。ソコで私は彼女に催眠術をかけて半睡の状態に入れて置いて、突然出産死亡した隣家の娘さんに面會せよと命した。直に道路で出會したと云ふから、ソレでは何せ此の娘は小供を生んだのであるかと考へよと命じた。十三歳の時にはソレが分らなんだが、今は

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

分るから、情夫でもあつてのことならんと云ふ。で私は、然るにお前は純潔なのであるから小供の出來よう筈がないと云ふ暗示を、幾度も與へて置いて、彼女を覺醒せしめた。それから彼女の心に、右の如き忘想が浮ばなくなつた。

△雷鳴、大皷の音など、凡て高い音がするとヒステリーになる女があつた。私は其の女に催眠術をかけて、ダン／＼それからそれと、溯つて考へさした所、彼女は其の少女の時に、お友達が學校の教室で先生に打たれて、泣き叫んだのに、甚く驚かされたことがあると云ひ出した。余は之れが確かに病源であると思つたので、幾度も彼女に此の時のことを考へさした所、此の日から此の婦人は高い音に驚かなくなつて了つた。

△二十四歳の女記者　が或時私の所へ來て私は之れまで○○新聞に居たものですが、私を指導して下さる主筆が留守の時には私の氣分が樂々するが、主筆が室へ這入つて來ると、私は何んだか、壓せらる、樣な氣持になつて苦しくてタマらぬのです。ソレで辭職しました所、コンドは彼の主筆を離れてはお前は何にも書けないぞと云ふ樣な氣がしてならないのです。何んとかして治療して下さい』と云ふ。宜しいと云つて之れから朝目のさめた時と、夜就寢の時と彼の人の下にありし時も、私は私の力で書いたのであつた、今後も私は私の力で書けねばならぬ』と云ふ自己暗示をせよと敎へてやつた。彼女は敎へた通りにして早速直つた。

△一銀行員　一日地下室で煙草を吸ふてる所を上役に見られた。此の時は上役の顏を見ることが出來なんだが、翌朝一寸上役の顏を見た、上役は變な顏をした。ソレ以來彼は人の顏を見るのがイヤになつて、何んだか此銀行には居られない樣な氣が仕出しとう／＼銀行を止めて他の地方へ行つた。ソコで一時すつかり前のことを忘れて仕舞ひ幸ひに再び幸福の身となつたが、又チョットしたことから、前の如く人の顏を見ることさへ出來なくなつた、而して私

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の所へ治療を依頼して來たのである。私は例の如く彼を半睡狀態に入れて最初の事を出來る丈け詳しく想像せしめ『何にもコンナ事から人間嫌ひになる理由がない』と、繰り返し繰り返し考へさした。スルト忽ち彼の人間嫌が取去れて了つた。

私は此等の實例を面白く讀みながら、此の心理解剖治療法は、取て以て修養に應用すべきであると考へた。右の實例にある樣に、病的となる程には至らずとも、色々の原因からして、私共はソレ／＼澤山、變なことを心配したり、變んなものを恐怖したり、乃至は變なことを疑つたりする、惡い癖を持て居る。若し此等の癖を心理解剖治療法の方法によつて研究し、一ち一ち其の原因を確かめて、之れを無くして了ふ樣にしたならば、ソレが私共の人格を向上せしむる上に、どんなに利益になるか知れないと考へる。

自己省察と云ふことは、孔子もソクラテスも修養の第一歩として説いたことであるが、殘念なことには其の説明が具體的でなかつた。心理解剖治療法は此の自己省察の方法を具體的に示したものとも見ることが出來る。

南窓より

多代

かゝなへば二百十日の風白し
なりはひにとるあさり蛤

今日、二百十日といふのに、やつぱり水を趁うて來てゐます。漁師町のならひとて八つ九つの子らが貝を掘つてゐます、未だうら若い女房たちは負うて來た子を砂の上に置いたまゝ、鯛の餌や海老などを獲つてゐます。唄うたふでなく咳さへにする者もない、實に緊張した活動振りですよ。土地の名物に女天下といふのを數へますが、誠に理な事と思はせられました。奮闘！奮闘！何といふ力のある而も親切なひゞきでありま

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

せう。私はそれを蟵の中で想ひます、……それには多少の涙があるにしても、想ふのは終に想ふに外ならぬ。たゞ想ふ、よそながら想ふ……あはれの人妻よと。

○

月のない晩でも開放つになれた心易さは、飽きるほど秋が賞味されますの、松蟲、鈴蟲、籠に飼はずとも夏草の茂みがやがて彼らの安殿であります。燈火を消すと三方に水のやうな空が映ります、一番星、二番星宵の明星といづれ蟵を覗かぬはなく。一日の出來事は自然、個中で解決せられるのです。お人形の怪我、綴方の話、さては總房の戰線に於てガチヤ〳〵將軍を捕へ來つたる巧名ばなし、中でも蟵の外に光つてゐる星の話題が一ばん多いやうであります。青いのは温度が高いの、白い星には水素が多いのと、十一の姉チヤンが說明致します。

「赤い星はお婆さんなのよ」

「だから乳母やのお顏が赤いのね」

「赤かァないや黑いんだッ」…………と

小ウキリアムや未來のアダムスの議會は、かう流れながれ行く、私と次男坊とはいつの間にやら、其河流に棹さして漫々と湛へた大洋に碇を下して居るのです。讀書の間がない、手紙が書けぬとは、恁んな宵寢のゆゑで……御許し下さい。

○

壁の中で蟋蟀が鳴く、それを聽きながす丈けになつて欲しい。縦し蚊帳の中は閑であらうとも、如何に夫れが廣すぎやうとも、果敢ないとか遣瀬ないとか、そんな偲は掻いやつて仕舞はねば何日までも〳〵虐げられて居ねばなりますまいとはいへ純潔の人に、いかにしてか、こを聽かしむべきでせう可憐の少女に。

秋は嬉し、初秋よしと歌ひながら、夢の様な足柄の連山に淡うかゝつた有明を望みつゝ朝露に長い衣ひいて、登りゆくのは函嶺路。紫の風松のひまから鬢にわたります、と曉のいろ先づ杉の木立を彩る、すると麓の霧もうすれゆいて、宮城野邊の蕎麥畑が銀色いたします、蒼かつた山みな光を放つて燃えてまゐります。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

秋、紫苑、桔梗、露さま〲の物語り、山囁けば河うなづく、恁んな境の人々にどうすれば能く尾花が末を説き且つ知らしむべきをえませう。

○

蚯蚓の唄ふのがうるさいと、庭下駄踏みならしたり、蟋蟀が耳に障るとて壁を叩いて狂はしい思をせうよりは、寧ろ熟睡ノ方法を講ずべきでは御座いますまいか、とはいへ甘い程、濃いお茶に心も酔うて、首夏ノ灯ともし頃から小舟を下した。待宵の影は寶珠と圓に、一朶の雲翳のあらう筈なく、星さへに稀な大空のつやつやしさ。こゝ宇治の清流、河床ふかく末遠く、地のものといはんよりは、天に架けたる橋と見るべく、融けあふたる天地のいろに一線のあるない、うつくしといはんは言葉たらず、尊しといふもあたりませぬ。この時平等院の鐘がゆるう、香を殘してゆきます。

恁んな際の人に、淺草の御堂裏あたり、乳兒を抱いて諭しときく、霜夜の鐘の音をいかに諄々說いたとて納得いたしませうや。それでは唯々神に祈るのほかはないであらうか。外ながら……。

私は今、干潮時にのみ現れるあの低い砂地に坐つて居ました。上げ潮は、折からの西風に見る〲押し寄せて、兒らの脱ぎすてた履物、着物そして幼い人をも脊負はねばなりません。私の力が能くこれらの物を捧げうるやを問ふ時ではありませぬ。私は全力を擧げて起ち上りました。たゞし若し、私が五分早う起つてゐたならばとも思ひもしますが、兎にかくに私は今、これらの物を提げて、對岸まで徒渉せねばなりませぬ。定めて鹹水は袂を浸すことでありませう。

（九月三日）

○有るものは皆吹きはらへ大空の
　無きこそ己が住かなりけれ

○さしあたる事のみ思へ人はたゞ
　昨日はすぎる明日は知られず

□黒住宗忠御歌文集より　一巻、二巻各十錢
岡山縣御津郡今村　黒住教日新社發行

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

光を慕ふて

西川文子

私のまだ產れないズット以前隱居の祖父が珍らしいものを買つて來ると云つて八十錢で洋燈（らんぷ）を買つて來られたと云ふ事です（當時の八十錢はよほど貴いものだつた相であります）買つた時に石油を一杯入れて貰つた丈けで、以來久しい間、石油を買ふ事も入れる事も知らないで物置に片づけられて居ました、其の洋燈はよく〳〵丈夫であつたものと見え、私がよほど大きくなるまで毀はれませんでした、當時百姓屋では薄暗い行燈の光が戶細にゆらめいてゐたものです。其の後洋燈の勢力は見るまにおそこにもこゝにも擴がりました、洋燈時代は可成り長いもので、私の書生時代は洋燈の下で過ごしたものであります。今猶田舍ではこれが多くの御用をつとめてゐる事と思はれます。

其の後又電燈が出て來てグン〳〵に洋燈を驅逐する樣になりまして、最初はよほど贅澤な人でないとあんな勿體ないほど明るいものは使へないと遠慮してゐました私どもも、やがて電燈の下で讀書する事の出來る樣になりました。此頃では汽車の窓から打眺めますと、隨分とお粗末な敗屋で周圍の模樣には不似合な家々まで、電燈線の引入れられてあるのを見るにつけ、其急劇な進步に驚かされます。そして最初のほどは勿論十燭で滿足し、明るい、明るいと悅こんでゐましたが、それも暫らくで、人樣のお家へ御伺ひして、三十二燭をつけたり、五十燭をつけたりして居らるゝのを見て歸ると、自分の家の電燈の薄暗きを嘆ずる樣になりました。

どうか廿五燭にしたい、三十二燭にしたいと思ひながらも、經濟の點もありますから困つてゐると、或人がマツダランプを買ひなさい、五十錢出して之れを買へば、十燭の電燈料で、二十燭をつけたと同樣になりますと云はれました。（マツダランプとは松田ランプで松田と云ふ人が發明したものだらうと云ふ人がありましたがさうではなく、マツダと云ふ語は、太陽崇拜のゾロアスター敎に關係のある波斯の神話から出たもので、「最上の光」と云ふ意味だ相です）ので買つて取替へると成程明るい、我家の夜が一層樂しくなり、勉强も能く出來る樣になり、眠もつかれなくなりました。

それからは、「十燭で結構だなどゝ」云つて居た昔が自ら可笑しくなり、電燈の笠も一つ綺麗なのをと求めて來ました。今迄、夜每〳〵これが一番大切なものである事に心づかず、之れを粗末にして、之れに趣味を加へる事を知らざりし愚を自から嘲笑するに至りました。

斯く電燈に趣味を持つ樣になりましてからは夜中何か物を探がす時には、我家の內でありながら、提灯をつければならぬ所が、田舍の家には澤山ありますが、丁度其の樣に私の家にも暗い隅々の多いのに驚き、之れがいやで〳〵ならぬ樣になりました。

私の經濟が許す樣にならば我家には、今の二倍も三倍もの電燈をつけたい、否彼の劇場や公會堂の樣に電球を目に觸れない所に置いて、而かも室中が晝の樣に明るい樣にしたい、と切に思つて居ります。不幸にして私の經濟が容易にさう出來ぬにしても、文明の進步、人智の發達の結果として、更に一層安價に電氣を供給し、又電燈の明るさを今日の幾層倍にし得る樣になつて、今に私の望みは叶へらるゝことゝ信じて居ります。

一旦都會生活をしたものが、田舍に行て一番厭にしいのは、夜の暗いことです、明るい所から暗い所に向ふのは誰れでもいやな事です。

人は明るい方へ、明るい方へと進むものです。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

光を喜ふて止まぬものです。だから街頭に出ても同じ様な藥種店、小間物店が立並んでゐてもこの電燈の華やかに燿やいた店に吸込まれるのは自然です。全く商家の景氣不景氣は電燈の燿かきの度に比例するものだと思はればなりません。

維新以後我國の進步は、行燈——洋灯——電燈と推移して來ました、文明の度は明りの進步をメートルとして計ることが出來ます、思ふに今後の進步も電氣の應用をメートルとして計ることが出來るのでありましやう。同様に其の家の主人の進步の程度は略ぼ其家の明るさ加減で計ることが出來るかと存じます。

夜と云へば暗いことを連想する野蠻時代と異り、今後は夜は反て太陽にもまして陽氣な心地よき光りに接することの出來る様にならなければならぬと思ひます、又さうした光りの下では、勉强するのも、遊ぶのも、語るのもどんなに愉快でしやう、私どもは今迄のやうに會社から貸與さるゝ器具丈に滿足しないで、點け方をも器具をもより善くしやう〳〵と心懸け研究しなければなりません。

◎九月號を讀みて

小木曾捨男

私は新眞婦人の九月號を手にして、先づ「編輯餘錄」に眼を通した、それは編輯者が何んな氣分で、この月の雜誌を編輯されたかと云ふ事が知りたかつたからです。

次に文子氏の『婦人の積極的修養』を讀むで、「The new woman（ゼ ニユー ウーマン）」の處生訓と云つた樣な感じがした、讀むで思ひ起す事が多々あつたが他日詳說して女史から御教示を受け度と思つてゐる、それから光次郎氏の『結婚まで性交嚴禁の人種』は題名既に私の心をひいた、只に共鳴する許りではなかつた、なぜならば、私が亞弗利加のホーパス人種で無いにしても、事實上自制して結婚まで性交を禁じてゐたからであつた。尙私はこの說を讀んで意を强ふした、何故今の救世軍の山室氏にしろ、矯風會の矢島女史にしろ只廢娼を叫ぶ許りでなく、斯うした制度、卽ち告知病として一般の取締を嚴重にする制度でも設ける樣に運動をしないのだらうかと思つた、その方が結果として得策ではなからうかと思つた、只男子を取締る事や、娼妓を救ふ事のみでなく、この方が國民全體をして榮ゆる策ではないかと考へた。私は光次郎氏の見處のいゝのに感じた。

モーパッサン『頸珠』は余程前に文章世界か何かで讀むでゐたけれ共矢張りいゝ作だと思つた。（四、九月十一日）

◎家庭百話　安藝愛山氏著

社會改良　家庭改良の見地から著者が各地の母親會又は處女會の席上にて口演せられしものにて、家庭の主婦として心得なければならぬ、子女の敎育、良人に對して、客に對して一家の整理から交際に關する事など一切萬般の修養、處世の法を說いたもので、主婦の百修養とも云つべく、主婦の敎科書とも見るべきものです。

本鄕坂下町四十八　大日本雄辯會發行

（定價金五十錢）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

玩具研究

山口孤剣

玩具はどうして世界に生れたか

玩具は何んであるかといふことは、高島平三郎氏が尤も正しく、其の定義を下してゐる。

一體玩具のことは、國語で「おもちや」とか「持て遊び物」とか「手遊び物とか申します。西洋に於きましては、英吉利では「プレーシング」「トーイ」と申し、獨逸では「シユピールツオイグ」或は「メンド」と申しまして、我國と同じく遊び物といふ意味で呼ばれてあります。今此の言葉の意味を調べて見ますと、昔の人は餘り玩具に重きを置てゐなかつたことがわかります。何故かと申しますと、其の言葉は詰らぬもの、役にたゝぬもの、小い物、無駄な物といふ意味を含んでなります。今日でも人に左右されてゐることを「あれは人のおもちやになつてゐる」といひ、小い物を「おもちやのやうである」と申すではありませんか。

此の玩具が如何にして人間社會の必要品となつて來たか、其れは人間の本能が遊戯を欲し、其の有せる精力を、生活以外に必要なる分量以外に吐き出す働から玩具を要求するやうになつたかも知れぬ。疲勞を回復する爲めの休息から、玩具の必要を感じたかも知れぬ。原人の模倣を好み、犬猫牛馬の動物を愛する處から、其れが遂に、玩具を製造するに至つたかも知れぬ。其れは心理學の上から、人類學の上から、說いて行つたら、隨分種々の理窟があるでせう。

紙鳶は東洋から、獨樂は西洋から

支那で初めて、玩具の歴史に見えたのは、周の穆王の時、偃師といふものが木人を作つて、歌舞せしむといふことが書いてある。此の木人といふのは玩具のことに違ひない。尤も上代芻靈と云つて、草を束ねて人形を作ることもあれば、其の起原はずつと古いと思はれる。日本では垂仁天皇八年、野見の宿禰が殉死に代へて土人形を作つたのが、其の初めといつてもよい。日本書記に、「高麗軍兵歌舞樂」といふのがあるが、此

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の舞楽といふのは獨樂のことであるから、やはり日本に上古には此の種の玩具がなかつたらしい。故坪井正五郎博士は、紙鳶は東洋から西洋に傳つたものだが、獨樂は西洋から東洋に來たものであるといふ學説を立てゝゐるが、若し之を正しとすれば、日本人はずつと後れて獨樂に親しんだわけである。宇治拾遺集を初め、平安朝時代の家集に『こまつぶり』とあるは、獨樂のことであるから、月卿雲客が盛んに獨樂に親んでゐたことがわかるのである。枕草紙には、雛遊びがあり、源氏物語には、紫の上が雛を玩ぶ記事がある。素と雛は形代、撫で物、贖物に由來してゐるのだが、之れに衣裳を着せて子供が遊んだといふことから、玩具の人形になつたらしい。今昔物語には、『高陽院親王さはめて物の上手にて、細工に巧におはしけりとて、其の作り玉ひし人形を、衆人が拜見せんとて群集することが書いてある。榮花物語には『帳中のこまいぬ眼光る』と、狛犬のことが掲載てある。延暦三年に出來た南都名所集には『此の寺のつくり犬小く愛らしきもの』とあるは、狛犬のことか、犬張子のことかチョイとわからぬ。

人形道樂の太閤様と大石良雄

鎌倉時代から足利時代にかけて、玩具の製造は長足の進歩をした。足利義政の名殘をとゞむる東山雛は、帝國博物館に之れを見ろ。甲陽軍鑑に景勝より御曹司信頼公へ御音信に、謙信弄物城攻めのおやつりからくり、敵味方の二千ばかりの人數、一間四方の城進上などゝいふのを見ると、凝つた大仕掛けの玩具が、既に出來上てゐたことがわかるのである。伏見の町に人形を飾つて、未だ五歳許りの幼童秀頼を歡はせたことも歷史に見える。天保年中大阪で開かれた人形會に秀吉拜領の人形が澤山に出品されたは、太閤様の人形道樂が思はれる。慶長十三年、黒田長政が、福岡城を築いた時、瓦用達の正木宗七が人形を作つて献上したのは、博多人形の先祖を爲すもので、嵯峨人形は桂川や大井川の水を治めた、角倉了意が、晩年嵯峨に隠遁して作つたのが其の元祖といはれてゐる。西鶴の本を見ると、『一代男』にも『置土産』にも『大鑑』にも人形

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

や、玩具を書いた條は澤山ある。手先きの器用な忠臣藏の大石良雄は、筆を執つて繪も描けば、土をひねつて人形も作つた。英一蝶が八丈島へ流された時、上巳の節句に當りて、江戸の雛祭を回想し八丈島の風俗人形を作り、之を祭つて悶を遣り、赦免の時、江戸に持て歸つたが、後この雛が谷文晁の手に移り、先年、今は亡き紅葉山人をして

鼻紙や誰が泣き屑の島雛

と歌はしめたのは人の知る處である。元祿時代は、其の急足なる文明の發達から、多くの玩具をこしらへたが、其の何年かに、獨樂を勝負事に用ゐてはならぬといふ禁令が下つたのは、玩具が已に遊戯より、賭博の具に供せられてゐたことがわかるのである。

三千餘種の玩具を蒐めた晴風翁

尾形光琳、菱川師宣、雛屋立圃、雛屋鏡山、皆人形の製作家であつたが、元祿以後は寶永、正徳、享保に亙つて、華美のものゝのみが流行した。併し其の結果は反動として、稍淡白なものが愛せらるゝやうになつた。寛政頃の繪本には、

両親へ貰つた裸人形へ疵をつけずに持つが孝行

といふ歌があるが、一代の弊風を刷新する爲め、忠孝仁義で攻めたてる、越中樣時代にありさうな道學的の歌である。

『尼柳商業往來』には

こなたのお店な見わたせば、さてもいさまし義經や、今宵年とろ豆人形、笛や太鼓の拍子よく、みせは買手の山姥や、市松人形の笑顔よく、笑ふ門には福助も、お山人形の身うけでも、たゞの九文と十九文、のぞみ次第の折柄に、いかなやんちやんな坊ちでも、こなたの店ではニコリ

と、人形屋、繁昌を記せるは、泰平二百年の爛熟せる文明がいかにも多くの玩具を製造し得たかを知るべきではあるまいか。諸國諸大名の江戸の大奥へ贈り物、京都の公卿衆への土産が多く人形であつたことは、いかに人形の發達を助けたであらう。故人形博士淸水晴風翁が京人形と江戸人形を區別して、京人形は多く佛師の内職より、七福神式のものが多く、江戸人形は浮世繪師の手に成るので、風俗に關するものが多いと云つたは、首肯すべき説である。晴風翁は人も知る

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

如く、大の人形道樂で、三十年の日子を費し、三千餘種の玩具を集めて、『うなゐのとも』六卷を著はした人である。今は故人であるが、近日其の人の菩提寺に於て盛んな建碑式が行はれるといふ。何んでも其の石碑の眞中に晴風翁自筆の繪が描いてある。卽ち涅槃の圖で、眼を瞑つてゐる晴風翁を圍んで、古今東西の玩具が集つて慟哭してゐる處、其の繪に翁の『涅槃會や、お伽這子に蘇生の日』といふ句を添へて頗る奇拔なものださうだ。

〰〰〰

秋十句

茂子

露草を抽きて空つく松樹かな
露草の庭を隔てゝ隣かな
秋草の中の庵や露深し
雁高し峰の麓の家の窓
雁戀し歌思ひ居る窓に月
暮近く降り出し雨や雁低し
月の下大河はさみて陣地かな
月に詩歌想う夜頃となりにけり
下手が漕ぐ舟の騷ぎや月靜か
端居して膝に月さす主客かな

□ □ □ □ □ □

解けぬ心

近藤なほ子

「では書いて手紙で送つて下さい」、と言つて友は歸られた。手紙で何を書けと仰有るのでせふ絶交を言出すのを待つてらつしやるのかしら、今日仰有つた事はちつとも解らなかつた、逢ふ毎に始めての人の樣な氣がするのは私だけ惡い爲めの樣……始めに私が一口御答へしたら、「そ。云事を言ふ、話しは出來ないれ」。等仰有つたから、あとはだまつて居れば私の心持を一人できめて怒つたり。……「自分では左樣思はない」、「私が何でも人の反對な事ばかり言ふのですか、西洋の女の樣にきついのですか」そうでもないのなら何なのかしら、「氣が違つて居る」等と、あゝ私はそれで仰有る事が解らなかつたのだろ。か、嬉しい戀を思つて居たなら如何な事があつても悲しみなどの起るはずがない……こんな細い路、人も通らないような「何處へ行くでせう」、「何處かへ、行くでせふよ」私の今の身と同じくに、「何處かへ行くでせふ、」默したまゝの二人づれ、異つた考へをもつて。「何故默つて居る」、「私の思つて居る事を其のまゝ言へばすぐ怒つて御了いになるでせう、話は出來ないですもの」、心配して居らしつた樣にやつはり意思が合はないのでせう、思つて居る事を言ふ事も出來ないで。ああそうそう、手紙で此の思つて居る事を言へと仰有つたのだ、斯うして解からないで居るより皆言つて了まをふ、そして早く御心をも知つて絶交した方がいゝかも知れない。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

幼稚な謎

白兎女

惠美子……二十歳位、話中椅子へ腰をかけたり立つたりす。
柳二……二十歳位、椅子へかけたるまま。

惠美子　もう夏も往つちまうのね。

柳二　ええ。

惠美子　あなた覺えてらしつて？　四年前の夏でしたわ恰度母が歿なる一月ばかり前だつたでせう……。

柳二　四年前ア……さあ、あの頃はあなたの方が僕よりあ大きかつたつけ。

惠美子　ええ、さうだつたわね。さうして、よくあなたは僕の姉さんぢあないかしらつて被仰つてたわ。あなたは未だ何にも知らない、それは無邪氣なお坊つちやんでしたけど、あたしはあの頃から、毎晩のやうに寢床に臥いてからあなたのお顏が眼先にちらついて、どうしても寢着かれなかつたの。

柳二　でもあの頃は僕はたつた獨りぼつちで淋しくつて、何となく泣き度くなるやうな事ばかり考へてたんでした、眞個にあなたが僕の姉さんだつたら、こんな嬉しい事つて無いんだがと終始思つてました。

惠美子　ね、まだお思ひ出さらない？……あたしの母さんは何が一番お好きだつたでせう。

柳二　あの頃はよく苺を喰べましたね。あの眞赤な苺の上へ眞白な御砂糖と牛乳をかけて、あなたのお母さんとあなたと、そして僕との三人で、誰のが一番血の樣になるだらう　て潰しつこをしたつけ、ね。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

惠美子　ええ、そんな事もあつたわ、眞赤な色と眞白な色とが、心好くあたしの胸を躍らせましたわ。

柳二　それから緑色の絹半巾がお好きでした。

惠美子　いいえ、それよりももつともつとお好きだつたもの、

柳二　さあ…………紙細工の人形…………橄欖色の小さな本の表裝……でなければ…あ、柳の木もお好きだつた。

惠美子　それそれ、漸くで言ひ當てたわね。母さんは何よりも、かよりも柳の木がお好きでしたわ。だからお病氣になつて足が思ふやうに利かなくなつてからあの小さな石垣の所にあつた柳の木の下へ、綺麗なベンチを造へさせて、その掛け初めは、あなたと母とあたしとの三人だつたこと覺えてらつしやるでせう。さうして、あなたのお名前と母の好みとが一致してるのを、考へついた時ほど、心から嬉しく思つたこと厶いませんでしたわ。

柳二　ほんとうに四年前の今頃でしたね。その時お母さんを眞中に坐らせてその左の方へあなた、右の方へ僕が腰を懸けたつけ。

惠美子　青々として水でも滴りさうな柳の細い葉を眤つと見上げながら、この儘三人で死んだらどんなにか嬉しい事だつたらうねつて母さんが被仰つたでせうあたし眞個に悲しいやうな嬉しいやうな氣持になつて、心からええつてだけ御返事致しましたの、

柳二　それからお母さんは僕の方をお向きになつて、あなたは何うつて被仰つたけど、あの頃は僕はまだまるで何にも知らなかつたので、ただ默つてたら…

惠美子　あたしに言はせて頂戴。そしたら母さんはにつこり微笑んで、いつも寢る前になさる樣な格恰に胸の所で掌を組ませて、主よ嬰兒に似て淸らかなるこの子等の上に限り無きみ惠みを與へ給へつて被仰つたわね。

柳二　ええ、あの時は僕何故だか知らないけど、身體中をぶるぶるつと慄はせたのでした。

惠美子　それから、あなたがお父さんやお母さんと一緒

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に都をお離れになつてから二年ばかりの間、二百里は遠ざかつてましたけどとうとうお互ひにをんなじ心を抱き合つてたんですわね。

柳二　去年僕がこの都へ踏み込むとすぐあなたの所へそつとお手紙を差し上げましたね。あなたのお母さんの墓地で御面會しませうつて……。僕はその日、堪らなくなつて定めた時間よりは一時間も前に墓地へ行つてね花屋で造らせた花輪を捧げそこいら中を清楚掃除してから、胸はもう何とも言へなく躍り狂つてましたけど、けど全く夢の様な氣持でお母様の十字架の前で長い長い默禱を續けました。それから其處で『愛ある所に神あり』つて本を讀みました。胸がどきどきして、頭が呆つとするので落ち着いて讀む事は出來ませんでした。でもあなたがおいでになつた時は恰度讀み終つた時でした。

惠美子　……あたし何だか泣き度くなつちまつたわ……あなた半紙持つてらつしやらない？。

柳二　何か書くんですか。

惠美子　いいえ、包んであなたに差し上げ度いものがあるの。

柳二　ぢあ、これでよござんせう。あなたから戴いた…………。

惠美子　あらッ、あの袱紗だわね。あたし、あなたに差し上げてつから、もう一度この袱紗の匂ひを偲びたい偲びたいと思つてたの……でも、よく持つて來て下すつたわね。

柳二　しよつちう僕の身體に附いてるんです。

惠美子　まあ！。

柳二　あなたと僕の他、誰にも此れに觸れさせたかないんです。あなたと僕の歌が床しい墨色で色紙模樣の上にふんわり浮いてます。そして枠のもつれあつてゐる端を、矢張り二人の血でぎゆうつと結んであるんですもの。誰が何と言はうと、これはただ二人の命なんです。

惠美子　ええ、ええ、さうなんですとも、あたし達二人の心が世間のおもわくにかかづらはつてだんだん弱

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

つて來た時は、お互ひに結び合つた小指の白い綳帶を思ひ出して、力強く永久にと、二人の心の糸を結びなほさなければならないんですわね。

柳二　ええ………。

惠美子　あたしね、大急ぎで今日この袱紗の中のもの造へたんですの。二階の縁側の隅にそうつと隠れながら、髪をほどいて眞中あたりを少とばかり鋏で切つちまいましたの、それあ悲しい思ひで……。そしてね。久し振りで針を持つたもんですから……ほらね何んて不體裁でせう。でも下から昇つてくる足音を氣にしいしい、漸つと造へ上げたの、汗びつしよりだつたわ。

柳二　始終戴くばかりで、僕の方からは一體何を上げたらいいんです。

惠美子　いいえ、あたし、あなたからお禮が欲しいからつて差し上げるんぢあないわ。あなたが喜んで貰つて下さりさへすれあ、あたしまつたく本望よ。

柳二　ああ、いい匂ひ……。肘突ですね。五色の……赤、紫、黄、桃、黑……。

惠美子　ようく見て頂戴。ひとつひとつの中へあたしの髪が綿と絡み合つてるのを……肘突の謎……オホ…………。

柳二　ええ。眞黑く艶々光りながら、白い綿の上に微笑んでます。だけど……赤、紫、黄、桃、黑……。

惠美子　決して、決してそんな事はないけど、若しあなたが憎らしいお心でも持つやうにおなりでしたら、その肘突の中に絡んだあたしの命より心の籠つてる髪が、あなたのお心を引き戻して、あたしの心と固く固くいわえつけて呉れるやうにつてね、あたしもう一生懸命で造へたの………。

柳二　それが肘突の謎なんですか。

惠美子　いいえ、こんな事ぢあないの、赤、紫、黄。

柳二　ええ、赤、紫、黄。

惠美子　それから桃、黑。

柳二

美惠子　おわかりになつたでせう。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

柳二　さあ………ふむ。

惠美子　おわかりになつたの。

柳二　……え、いいえ……。

惠美子　さつき、あなた母が何が一番好きだつたつて被仰つたの。

柳二　苺……でもない……絹半巾……何だかわからない。紙細工の人形……

惠美子　その絹半巾の色は、慥か綠でしたわね。

柳二　ええ。

惠美子　ぢあ、よござんすか、赤、紫、黄、桃、黑。さうして綠はないのね。

柳二　ええ。

惠美子　これから、一緖に母の墓地まで居らつしやらない。さうすると、すぐこの謎がお解りになるわ。

柳二　ええ、是非、けど綠が無いつてうんですね。

惠美子　さうよ。…あたし、今日御宅へ來る前に、母さんの十字架の前へ綠色の造花を一ぱい飾つて來ましたの。

柳二　綠色の造花ばかり……。

惠美子　母さんが一番初め、あなたをお呼びなすつたのは、あの綠色の半巾でしたわね。さうして柳……。あたしこの世の中のありとあらゆる綠色のものをみんな母さんに捧げたいと思ふのよ。また、あなたとあたしとの爲めにも……。

柳二　……ふむ……肘突の謎…僕もあなたと僕との爲めに綠色をあさりませう。……ああ、すべてが綠色に見えます。僕達を包んだ空氣や、僕達の手の届く所に迷つてる幸福やが、永遠の綠色に輝やいてるぢああ りませんか。

惠美子　ええ、綠色の爲に、母さんの前で涙の出るやうなお祈りを致しませう。ね……肘突の謎……オホヽヽ。

柳二　……袱紗の薫り…そして肘突の謎、僕の胸はまた堪へられぬ程騷ぎ初めました。噫々！。

惠美子　さあ、往きませう。

柳二　ええ、往きませう。最上の幸と手をとりながら……綠の命を得るやうに聖い熱い御祈りをしに…。

惠美子　さあ往きませう。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

强情張り

河村明子

繼母や叔母等に育てられて來た私は、少い時から自意識がよほど强かつた、何をするにしても自分を中心にして考へて、合點のゆかないうちは、決して人の云ふ事をきかなかつた。それで周圍の人々から、「强情張り」と綽名される程であつた。こうして憎まれゝば憎まれる程、强情!? それが何だ! 强情とは惡いことばかりぢやないだらう、といふやうな風に常に自己中心に重きを置て決して人の言に動かされなかつた。私は現今尚ほこの信念は忘れない、否益々深く、その氣分を修養してゐる、この心持ちが私にあるのは天性か習慣か、小學校一年生位から、こんな氣分の斷片が私の胸にもえ始めたのである。

こんな風に自我が强いので、定めし繼母も叔母もてあましたに違ひない。また私も繼母や叔母がくだらぬいやみをいつたり、皮肉な怒り方をするのが、私には癪にさわつて仕方がなかつた。現在の私は肉親の父と同棲しながら、やはり例の氣分で自我が强すぎる爲めに、表面は穩和でもひどく意志の疏通がかけて居るのである。それはまた一方に、父は私を屈服させやう〳〵とするし、私は何も今更、一々口やかましく干渉されなくつても、わかりきつて居るといふやうな考へから、自分の考を曲げまい〳〵とする爲めに餘計親と離れやう〳〵とする傾きもある。また親が私は少さい時から眞面目に育てゝ呉れゝば兎も角も少さい時は散散人の手で育てさせて野育ちに育つた私を大きくなつて今更干渉したり何かして、無理に親の思ふ通りの子供にしやうと思つても、それは出來るものではないといふやうなことを私は、自分で云ふべきことではない

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

とは思ひながらも、悟り盡してゐるために、餘計親から干渉されると面白くないのである。こういふ點は或は、自覺の缺點かも知れない。然し愛なきものはこう考へても仕方がないだらうと思ふ。眞に親が子を愛するなら如何に子が理智にばかり勝つた冷淡な心をもつてゐても、こゝまで眞正直に現金に親子の間を考へられるものではない、その爲めに父子間に理解のない爲めに父から出てゆけといはれて私は家出までした、寧ろ喜んで家出した、何もかも私のすることを許されなかつた私は、籠から放たれた鳥のやうに出てゆき度いところには出てゆき、書き度いことは書き詠み度い歌はよんだ。もし今迄のうちに私の最も幸福な時といつたらこの時であらう。然しそのうちに、學校當局者は私をしきりに歸宅させやうとした。また私の立場を非常に憤慨して停學まで命せられたけれども私の性質としてどうして停學位におそれやう、學校當局者を手古ずらせ〳〵停學期限一週間の處を一ケ月位出校もしない、そのうちに學校が休暇の爲めに、そのまゝに何といふ消息もきかなかつた。學校で私を退校さす位なら多少學校にも敬意を表するが、案外學校も小膽なものである。

この向見ずな大膽な私も結局は歸宅した。然し人のすゝめからではない、自分の心に合點のゆく所があつた爲めである。强情張り呼ばはりされた私は、强情ではあるが眞理の前にはいつでも頷づき得る程の柔順な所もある、それは何も親に無理に服從しやうといふ爲めではない。私が私の將來の立場及び現在の立場について一層深く自覺することが出來たからである。そして何も今親と離れて居ることも大した利益にもならないと自信する所があつたからである。

私は何處までも强情な女である、然し眞理に容易に服從し得る人間である。私に限らず强情な人間はあくまで强情を盡しきつてゆけばきつと柔順な人間にもなり得るものである。何に限らず絕頂に至れば反應の作法を爲し得るものである、それは經驗がついに眞理を見出した瞬間である。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

書窓の花

延命菊生

私が今此の文章を書いて居る窓の側に、眞紅の花瓣を輝かせてゐる、一鉢の「ジェラニウム」があります。其紅の姿は、此上もない輕快な喜びでゝもある樣に慄き喘ぎ、同時に、紅褐色と、光を受けた内部の金色との光暗の濃度を絶間なく變らせながらたつてゐる菩提樹の背景がある爲に、益々其の紅の鮮かさを加へて居ります。何故皆さんが、少なくとも出來る樣な方が――一鉢の「ジェラニウム」又は何か他の花を窓側に御置きにならないのですか。それは大層安價なものです、若しも種から育て、又は、插枝をして御作りになるならば、まるで只の樣なものですのに。而もそれは美であり伴侶であります。詳しく云へばそれは空氣を和げ、眼を樂しませ、皆樣を自然と清淨とに結びつけます。兎に角愛らしきものに相違ないのです。よしんばそれが皆樣の愛に對しての返禮として、皆樣を愛することが出來なくても、皆樣を憎むことは得しません。假令皆樣が世話する事を忘れても、一言の不平をも云ひません、何故ならば、それは美の全體であつて、一點の虚榮をも含んで居ないのです。今云つた事が實際であり、又、それが唯皆樣を善良にし皆樣に愉快を捧呈する爲に生きて居るとしたならば――實際さうなんですが――如何して皆樣はそれを世話せずに居られませう。然し、願くば皆樣が一鉢の「ジェラニウム」を選擇せらるゝ時、又は、僅かに二三種を持たれるならば、最も古き元祖である紅色種のものを選び、其他の變種を選ばない樣にして戴きたい、卽ち、赤白、靑白、きづた葉といふ樣な無數變種類を――此等のものは勿論美麗です、又、澤山種類を集めるのには變つていゝものです、が、此種の原種である紅の「ジェラニウム」を差措いて變種を好むのは、美よりも、奇を好み眞の趣味よりも高價を尊ぶ弊に陷るものなんです。最も普通ある草木が、一番よいものであると云ふのは、尤もな規則として認められるのでせう。何故なれば、若しもさうでないとすれば、その草木がさう普遍的になる譯がありますまい。且、又、畫家が所謂 Pure colour（一色）と云つて居るものは、混合色よりも好ましきものです。その理由にもとづいて大自然が、自ら萬物を作る場合に適應し、蒼天を一色で、又原野を他の一色で、又虹其ものを數種の色で明確に彩り別け、紅の薔薇を百花の王として居ります。「ジェラニウム」に就ては凡てのものが上品でありますし、その名もその通りです。斯うした事は、假令自分にはいやな言葉でも氣に入つた思想と連結せられた時にはすきになるものですが、凡ての花に就て云ひ得る事ではありません。

「ジェラニウム」と云ふのは穩かに氣持のいゝ言葉です。尤も其意味は「ジェラニウム」の果實が鶴の頭や嘴の形に似て居るので、鶴と云ふ希臘語から來てゐるもので至極單純ですが。學術上の名稱が、本國の名前を不用にはしましたが「鶴の嘴」(Cranes-bill)と云ふのが「ジェラニウム」に對する英國の名前です。然し何と云ふまずい理由で花に名を付けたのでせうれ――恰も誰も氣が付かない樣なその果實が、花よりも價値あるかの樣に、上述した區別は、植物學者にとりては有要である事は確かですが、然し學術上の名稱の大部分は、科學の少數團體に對して保存せらるゝのに過ぎないものですからして、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一般世人にとつては、此等快と美との表彰たる花に對して氣持の好い美しい名前を案出するのは差支のない事でせう。我々に斯うした數例があります。例へば、三色菫（ハート・イーズ）、忍冬（ハネー・サックル）、金盞花（マリー・ゴールド）、木犀（リツトル・ダーリング）、延命菊（デージー）といつた樣なものです。而し、又、花によつては其の名が非常に愛らしく、又我々の記憶と密接なる關係を持つてをるので、もしも我々の記憶と關係がなかつたならば、殆んど意味のない樣な――それが爲に新しい名前をつけてもいゝ感じがせず、其花に相應しい意味を表はさないやうなのが澤山にあります。百合（リリー）、薔薇（ローズ）、鬱金香（チューリップ）、撫子（ピンク）、水仙（ジョンキル）、と云ふ樣な名を口にして見ると、我々は、此等の花そのものを眼の前に見る樣で、その花の美と香との凡てを味ふ樣に思ひます。

（撫子（ピンク））といふのは、その言葉だけでは荒々しい、採るに足らないものですが、それでも此言葉と共に、我々は、花の事を想起するから、たしかにさうは思へません。（薔薇（ローズ））と云ふのは、非常に美しい言葉であると信ずるのは困難ですし、又（豌豆（ピー））といつても支那語めいた單綴字で、貧弱な言葉ですし（荊棘（ブライアー））といふのは、本物の通り粗暴な猛々しいものですが、我々が花豌豆（スヰート・ピー）や花荊棘（スヰート・ブライアー）の事を思ひ浮べると、此等の言葉は、其花の形容語として全く房はしい樣に思はれます。即ち、貧弱な單綴音の語(Pea)は美しさと其花に專用せられる事の爲に豔麗なものとなるのです。あのいやらしい二綴音(Brier)にしても同じことです。要するに其對象で以て益美しさが增して感ずるといつた譯合なんです。

一般に禮讓ある人々の間に於て、花の名稱はそれ自身に於て美麗でもなければ、我には何等教示をも與へないのが多い、換言すると、花の美を稍虐待してをる樣でありますが田舍人等は寧ろ正當な取扱ひをして居ります、例へば、スカーレット・ランナーとかレデース・フインガーとかシェーファーズ・ロックとか又はスウヰート・ウイリアムとか、何れも我々に有要であるか、或は興味ある思想を與へます。が然し百姓連中から、時々、植物學者が呼ぶ樣な、花の性に似つかはしくない名稱を多く聞きます。

凡ての果實や花は――動物も又其通りですが――房はしい名を持つて居るものの外は、丁度、諸生物が樂園でアダムの前でした樣に、名をつける事の上手な人の前に於て校閲せられた時には、合格する事が出來ず、と云つて、其結果其等の創生の理に房はしい名を附けて貰ふ事の出來ないのは實に悲しい事です。扨て、花自身が新しいものであると想像して御覽なさい、花が何か新奇な善事に對する美はしい報酬として、此世にたつた今生れ出たばかりで、未だ發展しきらないで今丁度成長しつゝあるものと。即ちたつた今綠の莖を以て大地から生れ來て好奇心ある人の注意をひきつゝあると想像して御覽なさい。又更に我々が、主莖から橫に枝になつて最初の莖がのびだして、葉を一つつけたのを見た時に、どう云ふ感がするか考へて御覽なさい。漸々と、葉が、少さな眞面目なその手を擴げ、それから一つ一つと數多く葉が出來、それから主莖がのび大きくなつて莖の數が段々と增し、その一つからは驚くべき嶄新なもの、即ち、蕾の微候を表はして來て、この神秘的な蕾は、丁度葉の樣に我々を驚かせ、恍惚たらしめ、恰も、此先どんな心醉する樣な事が起つて來るか知らないかの樣に我々を愕かせ乍ら、段々と開いて來て、終に、その不思議な美しさ、馥郁たる佚樂玄妙なる精巧に於て、斯の失樂園の所謂「輝ける完全なる花」となつて、豔な姿を表はしますでしよう。然し、此現象は少なくとも感情と愛情の念を持つた人にとつては、日毎に起る出來事だと云はれましよう。その譯は、最も普通な問題は、慣習によつて不思議と思ふ事がなくなつてしまつた怪事であり、又、其物の持つておる不思議性を、我々は思ひなほすことによつて

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

思ふまゝに取りかへす事が出來るからです。去年春、我々が、ある耕地のそばを通つて、澤山の青々した莖が生へ出てゐるのを見て、此等の莖を佐保姫の羽冠、又は外の頭飾であると想像して面白がり、どんな顔が出て來るかと不思議がりました。そうして此奇想を逞しくする事からして、我々は、此想像が只空想でなく、どんなにか眞實であると云ふ考に結着しました。卽ちどんなに多くの不思議なものが、永久たゆる事なく、自然の手によつて作り出され、又、最も普通ある植物の中でも、最も些細な輕蔑されておるものゝ發育經路についても、我々はどんなにも無知であつたか、それからどんなにも此等植物が、あらゆる種類の要素で出來、恰も佐保姫の御手で形づくられたかの様に、多量の生氣とか、又は神秘、有要、快樂を持つておるのを知りました。表だつた作者はありませんが、なんてまあ立派な出來榮でしよう！　たとへ結果としては、大根や葱と云つたものにすぎず、又此等は消費され、數萬宛束にして捨てられるとは云へ、何てまあ此上もない優美ではありませんか。荒々しい樹は、成長して其ボロを着た薄黒い小枝の尖に、丸い、滑々した美しいつやで、上品にぶら下つておる金色の林檎や、頰の様に赤く美しい桃をならせます。(終)

●發展せる堀越商店

東京和泉橋堀越嘉太郎商店の家庭化粧料ホーカー液が美容衞生上卓絶せる品質を有し其効果の偉大なるによりて一般美容界の問題となり、日に月に其需用の激増を見、美容研究所工場を擴張して晝夜其製造出荷に忙殺され今や同種化粧料中東洋第一の賣上數を有するに至れり。而して店主堀越氏は業務の繁榮に伴ひ益々奮勵し汎く化粧料として社會に貢獻せんが爲め今回更に多年苦心研究の結果香油以上の毛髮營養料ホーカー美髮液を製造發賣するに至れりこのホーカー美髮液は實に香油界に一大革新を齎らすべき佳品にして其毛髮の營養保護上最も有効にして發賣以來未だ期年ならざるに既に多大の注文ありと更に此の際本舖に於てはホーカー美髮液發賣紀念としてホーカー液には一打毎に報酬券を又美髮液には半打毎に一等金壹圓以下五等までの景品券を添付しあれば家庭用として又申合せて半打宛御買求め遊ばせば非常に德用との由にて目下該品の注文申込頗る盛んなりと。

○戀愛の話

青柳有美氏著

多少經驗のある者には別に卓見でもない様に讀まれることも、若い無經驗なる男女にはどんなに參考になるか知れない。戀愛治療法として第一離隔法第二ホメオパシー療法、毒を以て毒を制する様に失戀は戀愛で治療せねばならぬ事、第三就業法生活によつて忘れると、第四缺點指摘法、第五理性法と云つた様に首肯される事が多くある。後半には實地應用戀愛問答がつけてある、標題の如く一概に浮薄な挑發的文學とのみ見るべきものでない、一通り讀んでおくと爲めになる（麴町區有樂町三ノ三實業の世界社發行定價九十五錢）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

獨身生活に就て質問

長田雪枝

先生にこんなつまらない事を申しましたら、おかしくお思ひなさるかも知れませんが、先生のお教へをうけるより外に、私には誰も話す人がありません故、何卒おきゝ下さいませ。

私は幼少より轗軻不遇に人となつたもので、爲に孤獨ついに倚るなきを先入主觀として了ひました。その考へは私をどんなに不幸な者にしたかしれません。私は誰をも愛する事の出來ない程偏狹な心になつて了ひました。

私は常に、獨身生活を送らうと決心して居ります。自分には獨りの生活が一ばん適して居るのだと思ひます。これには大きな理由がございます。私は、絶對禁慾主義を理想として居るのであります。なぜか知りませんが私は、性慾を罪惡であると思つて居ります。夫婦間に於ける性慾をも罪惡と考へるので、卽ち結婚を罪惡と考へるのであります。それで私には世の中が醜いものゝ樣に思はれてなりません。

私はこの問題について長い間考へて來ました。この樣な思想をどうしてもつ樣になつたものか、自分でもすこしも分りません。私は基督信者でありますが、その爲にかう云ふ思想を抱く樣になつたのではありません。先天的であります。勿論私は、これまでに性の慾望を感じた事は絶對にありません。人を戀するなどゝ言ふ事も、私にはない事だと信じて居ります。私などはトラピストの樣な所で暮すのがいゝのかもしれませんが、又一方ではしつかりと現實の世に觸れた生活をしたいと望んで居ります。

私はいろ〳〵な書物を讀んで見ましても、自分の思

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

想に共鳴を感ずる樣なものを見た事がありません。世の中には自分と同じ思想を抱いてゐる人は一人もないのかと思ひます。

私はトルストイの性慾論を讀んで見ましたが、自分の期待に反して誠に慊らない感じがしました。トルストイが絶對禁慾を標榜して　夫婦間に於ても「純潔に身を持し罪を犯さず兄弟姉妹としての關係」を理想としてゐるのは私も同じであります。併し彼は、人間の本能の慾望が何をおいても否みがたいものである事を認め、又彼自身もその爲に惱みに惱んで居ります。

そうして、「自分の説と貞潔説は、規律乃至教義ではない理想である。究極の理想を榜げたのである。理想が眞に理想たるはそれに達する努力の可能性が、無限である時に於てのみ理想である。果して達し得らるゝならば理想ではない。人は絶對に近づかんとする努力そのものによつてのみ偉大になる事ができる樣に、この「絶對貞潔」そのものへの努力が、人道の進歩と地上の天國に導く唯一の道である」と說いて居ります。卽ち性慾は人間本然の慾求であつて、不可避且絶對的のものであるから仕方がないが、いかにして絶對貞潔と言ふ理想境に近づくべきかと云ふ、この努力によりて人は偉人になる事が出來るのだと說くのであります。

こゝが私には不思議に思はれてなりません。禁慾生活は果してその樣に困難なものだらうか、トルストイの樣な偉人にどうして禁慾ぐらいな事ができないのかと思ふのであります。

私も禁慾主義を理想としてゐる者であります。併し私にとつては、絶對禁慾を實行するのに、すこしの困難も苦痛も感じないのであります。私は幼少より智識慾が非常に熾烈で、外の事を考へる餘裕がありませんでしたから、本能の發動鈍磨して了つたのかも知れません。私にはどうしても普通の女の生活ができる者ではありません。人の妻になるとか母になるとか言ふ事は私には想像もできません。

以前先生が本誌にお書きになりました、女性の本能と言ふのを拜見いたしまして、自分ばかりなぜこんな

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

性質なのだらうと思ひました。『うるさい恥かしい事の樣に感じたが、又何とも云はう樣なき喜びに滿ち快感をおぼえた。それは不具でない全き女性と言ふ自然の自覺からでもあらうが、一種の快き刺戟がさう感せしめたのであらう、それ以後每月〳〵ある、別に珍らしい事ではないが私の心にはそれが樂しくうれしく迎へられた』月經についてこの樣にお書きになりましたが私はどうしてもさう思ふ事ができません。月々來潮する度に實に不快でたまりません。又下らない心配をしなければならんつまらない事を考へなければならんと忌々しくてたまらなくなります。

私の周圍には私の心を理解してくれる人なぞ誰もありません。父母は、女は嫁入するものだと言ふ事より外なにも知りません。吾子の性質に適する樣になどゝ云ふ事はしてくれません。

私は今結婚を強いられて居りますので、このまゝ家に居る事はどうしてもできませんが父母は私がどこへゆくのも許しません。私はどうか言ふ不思議な事があつて、自分の性質か一變して了ふ樣な事がない限り、結婚する事はできません。

私は全く困つて了ひました。

先生私は今どうしたらようございませう。私は、先生にこゝをお敎へして頂きたいと存じます。

雪枝さんへ御返事

西川文子

禁慾主義を理想とし結婚を厭ふと云ふ貴女の思想に今の私は全く理解を持つことが出來ます。嘗て私が『女性としての本能』として月經時についての感想を記したのは、私の幼少な頃の敎育や私の性格理想が良妻賢

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

母にあつたから自然無意識にうれしいもののやうに感じさせられたのでした。私は或點から云へば貴女よりよほどをくてだと考へます。此頃になつて貴女の今のお心持がよく解るのですから、私も此頃痛切にそんな事を考へます。智識慾や何かの爲めに、夫婦關係に於ける性慾も罪惡視するほど厭はしく思つたり、尊い人生にそんな事で精力を消耗したり、爲すべき事の多い人生を短かくしたり、互に賊する様な性慾は相愛するのではなく憎み合ふのだとさへ考へます。夫婦生活にも禁慾主義を理想とする位制慾したいものだと思ひます。人はそれほど生を愛し、尊ばなければならぬと感じます。だから私がもし娘時代にそこまで考へ及んだなら、やはり獨身生活をしただらうと思ひます。處が私などの當時は何ものよりも戀愛が尊く、價値あり、意義あるものゝ様に思はれてならなかつたのです。自白いたしますと私などは精神的に弱くて異性の慰藉を得なければ、人生の趣味も妙味も解する事が出來なかつたのです、幼稚な様でお恥づかしい次第ですけれどそれがやはり無意識に生理的に性慾の衝動から然らしめたものだらうと思ひます。で私などはどちらかと云へば性慾も可成強い方で、とてもそんな理想は實行されさうにもなく、又若しも爲やうとした事なら、どんな失敗や罪惡を生んだ事か分りません。私の娘時代には結婚生活と云ふものが如何に華やかにうつつて見えたでしやう。

けれども女性には男性と違ひ往々性慾の全く無い人があると云ふ事を近來醫學の先生なども云つて居られます。若し生理上から實際そんな人があつたならば、其の人が結婚すると云ふ事は、其の人自身の不幸であるのみならず、其の良人たるべき人の不幸は云ふまでもありません。例令ば良人一人新婚を祝つてゐるのに新夫人はそれがをかしかつたり、厭はしかつたりしては、其の夫婦の間柄が圓滿に行きやう筈がありません数年の後には層一層相反離して行くでしやう。若し貴女も仰しやる通り眞に性慾の衝動がないならば、もとより結婚はなさらない方がよいと思ひます、それを御

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

兩親が娘は結婚すべきものと定め、結婚を厭ふのは單に理由なき我儘からだと思はるゝならば、先づ醫師に健康診斷をしてお貰ひになり、全く何等の障りもなくて、且つ貴女は慾求しないと云ふのならば、其事情を委しく牧師さんにでも話して御兩親の納得なさる樣に話してお貰ひになればいゝと思ひます。又精神的と思ふ事が存外一寸した生理的關係から來てゐる事が多くの診察によつては意外の事がないとも限りません、又理想丈けでなく眞に性慾がないのかどうかと云ふことを貴女自身よく／＼熟考して御覽になる事が必要です何となく異性を慕ふと云ふ心持ちは少しもおありにならぬでしやうか。或人が老聖に『自分は終生獨身で宗教事業に就事しやうと思ふ』と話されたら、老聖は私の樣にもう過ぎ去つたものは仕方もないが、若い人がそんな馬鹿な不自然な事をするものではない。私も近年は年寄つたのでやう／＼少しは苦痛も薄らいだが人知れずどんなに苦しんだか知れない』と戒められたと云ふ事を聞きました。普通の人は何でもなく過ぎてゐる事を獨身である爲めに一生奮闘し戰ひ克たなければならず、却つてつまらない事に精力を消耗する樣な事になつては思はぬ損失を招きます、よく／＼考へなければなりません。

それに又從前と違ひ結婚期は二十前後と限つたわけではないのですから、强ち獨身生活を主張しなくても結婚を早まる必要はありますまい。獨立して何か世に立ち職業をしてゐる中に理想的の結婚を希望する時期か來れば結婚するがよいのです。

貴女はさう云ふ普通形式によらない生活をする爲めには、土地の狹い田舍では周圍の氣兼も大抵ではありますまいから、やはり上京させて下さる樣に御兩親によくお相談になつて、上京して自身に適した職業をお取りになることが今の貴女には一番よささうに考へられます。若し看護婦とか女醫とか其他何なりと修業しやうとお思ひになり、知人もないと云ふのならば及ばずながら盡しますから御遠慮なく云つて下さい。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

消息

▲有漏旅路（照る日もあり、曇る日もあり、大阪を夜逃にあらず童去なり）

生れ故郷の讃岐に十五年、東京に十八年、大阪に十六年、四十九歳の大禿頭翁となつて今度再び東京に舞戻りました。

東京市下谷區上野櫻木町十七番地

宮武外骨

▲大石榮子様より　新眞婦人御送り下さいまして有がたう御禮申上ますいつもながら御壯健でます〳〵御發展のだん御悦び申上ますなほ御自愛偏へに祈り上ます私たちもどうかこうか無事に暮して居ります女の子が十二歳男の子が十歳になりましたほんとうの世の中を知らなかつた私も今は日々世間學問をいたして居ります。

どうぞ御良人様へよろしく願ひます。

▲私が始めて　新眞婦人雜誌を知りましたのは、大正四年〇月號からですが私は陰にかくれた愛讀者の一人でございます。如何にして、こんな田舎の私に御誌が得られました理由は、離婚からの御引き合せです。私はかなしい事には、親愛なる夫には、〇〇なる事情ありまして、つい離婚となり一生の、生き別れをなしましたが、心は同じ夫婦の中なれば、海山隔てゝ遠き旅地へ去りても通信はありましたが、私があまり、この為に悲みをなしますので〇月號から始めて、この新眞婦人を送つて、慰めて下さいました、毎月〳〵御陰にて今まで愛讀致して居りした次第です。又夫よりの消息もたび〳〵載せてあるのを見る事が出來ましたが、八月號から、送りを止められ、九月號と過ぎましたに、何の便りもなし、八月號と九月號は、自分で、注文して愛讀しましたが、あゝ！心の夫は今何處に今いかに、あゝ！思えばそれに付けても新眞婦人のみ、戀しい、なつかしいばかり。（筑紫の原に住む愛讀者の一人）

▲坂田せい子様より　いまだ拜顔の榮を得ず御座候へども御芳名はとくより承知いたしはな〳〵しき御活動振誠に嬉しくもなつかしういつも陰ながら御喜び申上まゐらせ居候然るに此度如何なる御えにしの御座候てかかくは田舎に埋れはてゝ色も香もなき捨小花に貴重き御誌御惠贈下され候あつき思召御禮の言葉も御座なく候わけてこゝ數年打ちつゞく悲境に消光いたし居り候事とて一しほ御厚志嬉しく感謝のうちに拜見いたし居候さてもはじめて御手紙差上ながらまことにあつかましき御願憚おほき御事に御座候へ共かゝる御縁を幸に折入つて一筆申入候かやうの田舎にて問ふに師なく語るに友なき寂しき日ぐらしさへ堪えがたく存ぜられ候にまして前述の通り重なる不幸に心なぐさむすべもなく日々たゞ思ひなやみてのみ過し居候身はかへて時世におくるゝのみにては御座なくます〳〵悲觀するばかりに御座候御同情被下候かた〳〵は何まれ筆とりて投書しては如何然らばいかばかり心の慰籍を得ることよと御すゝめ下さることもたび〳〵に御座候。

それは御すゝめな、うくるまでもなく私年來の希望に御座候へどももとより學淺き身何の思想もなくさやうの文才ありとも覺え申さればおもひもよらざる事よと耳をもかさで過し居候ひしを此度たとへ如何なるよしなしごとにもせよ五度六度屈せずしてつとめたらむにはそのうちに自然興もわき樂しみにもならむ程につとめて〳〵實行せよと切なる御勸告につい私もこゝろ動かされてまことになこがましき事ながら奮發して見むと決心いたし申候然し何となくこゝろぼそさのかぎりなれば何れさまにか御添削ねがひまひらせたく存じ候も別にさやうの方もおは

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

しまされば西川さまに御願ひ申上むには御同情の上かならず〱御快諾下さる事とまことに勝手ながら獨思ひさだめてかくはおつかましくも御願ひ申出候其上貴重なる御誌の余白をけがし參らすことを得ばなんぼう嬉しく存じ申べく御座候まことに恐縮ながら御諾否御返事頂き度折入つて御願ひ申上度候鶴首してよき御たより御まち申上參らせ候まことに失禮ながら三錢切手一枚封入いたしおき候まゝ御承知願上候まづは御ねがひまであら〱かしこ。（兵庫縣）

次號豫告と懸賞募集

◎本誌次號は結婚號とし、結婚に關する新しい說を各方面より集めて發表します、就ては結婚を題材としての小說、結婚間際の御婦人の感想文を懸賞募集します。

△一等　三　圓　　二等　本誌一年分

△文の長短は隨意ですが、一枚四百字の原稿紙にて十枚以內のこと。

新眞婦人定價表（毎月一回一日發行）

一冊（郵税共）	拾壹錢
半年分（郵税共前金）	六拾錢
一年分（郵税共前金）	壹圓拾錢

御注意

●註文は總て前金の事前金盡くれば必ず「盡」の一字を朱にて帶封に認む直に送金なき時は發送を停止す●郵券代用は壹錢又は五厘切手にて一割增

◎新眞婦人廣告料　特別面三十圓、一等廿五圓、二等二十圓、普通面十五圓、木版を要するものは別に實費を申受くべし

大正四年九月廿八日印刷納本
大正四年十月一日發行

發行兼編輯人及印刷人　本鄕區駒込動坂町三二七番地　西川文子

印刷所　本所區番場町四番地　凸版印刷株式會社分工場

東京市本鄕區駒込林町二百六番地　新眞婦人社　郵便振替貯金口座東京二四五五六

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

宮家御用

特製ライラック水

先づ本品を用ひて肌を整へます、白粉下、湯上り、白粉溶水として此位便利な品は御座いません特製品を御求め下さい

ハイジエニッククリーム

其上へ本品の極少量を御顔へ御塗り遊す事、本品は白粉下、荒止、として經驗上無類です、クリームの附きたる手を拭き

理容白粉

最後に自慢の理容白粉を御用ひ下さい本品は永年の實驗より生れたる逸品でノリノビ自在美しき御化粧が出來升

御婚禮御化粧御仕度
懇切に御高囑に應候
遠藤波津子

三越　白木　松坂屋　松屋　白牡丹　關口　各店に有之

特製ライラック水		.70
		.50
		.30
ハイジエニッククリーム	押出	.40
	瓶入	.60
		.45
理容白粉	顔用	.50
	襟用	.35
固形ぬか	一打入	.15
	五打入	.65
マツサージ用クリーム		1.50
		85
		.50
ガーゼ手拭		.12
美顔術箱		4.50
		3.30

新橋竹川町十二
理容館
電新一五一九　振一四一〇〇

◉美味にして滋養に富む

風流珍菓 江戸みやげ

▲せん茶、ビール、御酒の友

市内は金五十錢以上御注文を頂きますと直に…自轉車にて御屆けいたし升

製造本舗 東京市京橋區入舟町四丁目五番地

進世堂

電話京橋一九五九番
振替口座東京二三〇六五番

進歩せる通經劑

卓効ある流經藥

婦女子必携藥

月やく下し ピルロイン

子宮内に作用し月やく止り血塊も害なく下る婦人令孃安心服用あれ

本劑の有效成分なるアロインは胃中にて作用せず腸に至て始めて膽汁と合し益々其效力を發揮し有力な流經藥となる

定價壹圓卅錢 貳圓五拾錢 特別製參圓五拾錢貨拾貳錢

東京市本郷湯島四丁目拾四番地

ヴ井ナス商會

●驚くべき奏効

▲腦病と喘息
▲肺病と肋膜の新奇藥

最近各新聞紙上に報導せられたる東京下谷上野町二の廿三醫士星合啓之助夫人ひでじ子(二十八)が自分の重き腦病を治せんとの一心より偶然奇藥を完成し夫啓之助氏は多年苦心研究の結果肺病肋膜炎の奏効新劑を公表せられし以來幾多の患者は効顯の速かなると最新藥なるとに驚きつゝあり此藥は綿に滲せ鼻より吸入するのみにて安全簡易に腦病喘息鼻病を治し殊に腦神經衰弱にて物忘れ眩暈頭痛鼻づまりヒステリー生殖器異常感等には豫想外の効驗あり又肺病肋膜藥の如きは未だ嘗て見ざる内服藥なりと云ふ患者は速に三錢封入同所に照會せば懇切なる説明を受くべし但し試料は五十八錢送れ

腦病精神病専門

東京巣鴨町四丁目巣鴨電車終點先二丁

巣鴨腦病院

（長電話番町三〇九八）

院長　醫學博士　石川貞吉

入院隨意

●らい病

患者と血統者に急告す

秘密療法及豫防新書を送費二錢送れば無代送呈す一日遲れば千日の悔あり今直に申込め秘送は小包料八錢要

東京下谷車坂町五二　福田秋水

腦神經精神病

東京赤坂
帝國腦病院改
青山腦病院

院長ドクトルメヂチーネ　齋藤紀一

醫學士三名

田澤醫學士

特長
電芝二七四五
電芝二六六五
電芝三六七四

皮膚病一切
たむしの妙藥

タムシン

東京市京橋區入舟町四丁目
本舗　橋本進世堂

カタノコリ、神經痛、リウマチス總て痛所に妙効あり（五錢●十錢●二十錢●五十錢）
全國到る處の藥店にて販賣す

東京市日本橋區箱崎町二丁目　東京製藥社

本社取次書籍雜誌

西川光次郎著
ウヰリヤムブース言行錄　定價廿五錢　郵稅四錢
トロー言行錄　同
ガンベッター言行錄　定價廿五錢　郵稅四錢
惡人研究（品切）　定價五十錢　郵稅六錢
續惡人研究（品切）　同
神道綱要　定價十錢　郵稅二錢
救世軍　同
心懐語　定價五十錢　郵稅六錢
實踐道德簡易入門　定價四十五錢　郵稅六錢
偉人の戀物語　定價七十錢　郵稅八錢
新渡戸博士の『修養』評論　定價二十五錢　郵稅四錢
實驗早老豫防法　定價五十錢　郵稅六錢
高野重三著
婦人問題早わかり　定價七十錢　郵稅八錢
中尾清太郎著
今日の廣告學　定價五十錢　郵稅四錢

西川文子著
婦人解放論　定價一圓　郵稅八錢

西川文子著
新しき女の行くべき道　定價五十錢　郵稅六錢

新眞婦人合本（自一號至十二號）　定價郵稅共一圓
合本　第二卷（自十三號至二十四號）　同

西川光次郎主筆
自働道話
▲四六倍形八頁
▲一部郵稅共三錢五厘
▲一年同卅錢
▲毎月十日發行

平易簡明に、實踐道德、新道德を說く雜誌にして、九月號の要目左の如し。

親しかろべき間柄の反て親しからぬ所以▲斷食療法に就て（西川光次郎）▲今日限り（川島龜夫）▲不屈の心（小木曾捨男）▲陶宮一班（竹內師水）▲心學道話の由來と其効果（記者）▲小湊と清澄山（西川生）▲青年の聲（聞戸素水）▲一年一善（健康に關して）開愛天

東京本郷駒込動坂町三二七
振替東京二四五五六
新眞婦人社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

大正三年四月廿三日第三種郵便物認可　學校通信第十六號附錄(一)　大正四年七月十五日發行

問題のヤトナ!!「やとな」とは何か　どうして「ヤトナ」になるか　どうして「ヤトナ」をよぶか？　初めてのな本か出來た!!

きす出來

■香煙縷々として絕ゆるなき浪子の墓を青山に訪ふた者、誰か悩める胸をかき抱きて事職を去れる武男の其の後を思はざらん。

■武男は生きてゐる、浪子は死して安らかに眠つてゐるか、彼は生きて獨り冷たき起臥を何處の空にか續けてゐる。

■「不如歸」は浪子が哀史を以て終つてゐる、併し凡ての墓がそこに閉ぢられた譯ではない、新しい墓は更に是れから開かれねばならぬ。

■「續篇不如歸」は即ち是れに續くまことの女の物語であつて、波瀾更に萬疊の涌ける小說である。

四六版二百五十頁洋裝全壹册定價金六拾錢

雜誌「女學世界」誌上に於て其の才筆を認められた閨秀著者の隨筆。
散りゆく花＝ムーンライトソナタ＝兄樣へ＝若き日のかげ＝燃ゆる春＝女學生の日記＝學生客＝當世富豪の家庭＝筆のまに〳〵＝秋晴の日＝琴曲指南の裏面＝二もとの花＝亡き人をしのびて＝小間使日記＝この日頃に（以上目次大綱）

發兌

東京市京橋區入舟町五ノ三
振替東京一八五一三
電話京橋二三八番

明治出版協會

賣捌

神田表神保町三　東京堂
京橋元數寄屋町三　北隆館
京橋銀座二丁目　東海堂
日本橋數寄屋町　六合館
日本橋大傳馬町　文林堂
京橋南傳馬町一目　東京堂
京橋南傳馬町一目　東京堂
□其他全國各地書店にあり

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

お待ち兼の第二編出來

第二編目次

妹に贈る……吉田松陰
岩手山登山……幸田露伴
妖怪の王統……鳥谷部春汀
清見潟日記……高山樗牛
椎茸の宴……大町桂月
斷腸の文……ふみ子
病床の新年……岡正子規
可憐兒……德富蘆花
花賣り……戸川殘花
袖の雪……小中村ゝ象
大鳴戸……久保天隨
淡路行き……沼波瓊音
春「元旦」「冬威」「霜の朝」「伊豆の山火」「春の悲哀」……德富蘆花
七株松……落合直文
博士問題とマードック先生と余……夏目漱石
苦學希望の郷友に與ふ……五十嵐力
ホルムス……三宅雪嶺
平家物語……藤岡東圃
松の内の夜……尾崎紅葉
濱寺の感……中江兆民

春「此頃の富士の曙」「霽日」「初午」「立春」「雪の日」「雪の明るく日」「初春の雨」「初春の山」……德富蘆花
倫敦塔……夏目漱石
憧がるゝ少女の手紙……内藤千代子
塔……高濱虚子
宇宙……黒岩涙香
昔の戀……鈴木三重吉
作文論……高山樗牛
湖畔……森鷗外
戀歌……香川景樹
鯰釣り……德富蘆花
名殘の文……岩田烏山
高山彦九郎傳……頼山陽
富豪自衛論……德富蘇峰
酒の上……齋藤緑雨
日蓮の人物に就て「姉崎嘲風に與ふ」……高山樗牛
月雪花……芳賀矢一
三盃醉……沼波瓊音
突進せよ……藤安房

讀書……坪内逍遙
死と永生……高山樗牛
第一等の人……幸田露伴
富貴以外の領域……三宅雪嶺
吾家の富……德富蘆花
ランプの影……正岡子規
月ヶ瀨……齋藤拙堂
落花の雪……作者不詳
エルシノーアの古主城……坪内逍遙
嵯峨野の月……平家物語
ながれ星……島村抱月
日本人の性質……三宅雪嶺
世界の四聖……高山樗牛
父親……尾崎紅葉
武藏野……國木田獨步
朝の眺……田山花袋
朝日……德富蘇峰
文藝とヒロイック……夏目漱石
潮の響……小栗風葉

發兌

東京市京橋區入舩町五ノ三
振替東京一八五一三
電話京橋二三八番

明治出版協會

賣捌

神田表神保町三　東京堂
京橋銀座二丁目　東海堂
京橋元數寄屋町三　北隆館
京橋南傳馬町一　目黒分店
日本橋數寄屋町　六合館
日本橋大傳馬町　文林堂

□其他全國各地書店にあり□

大正三年四月廿三日第三種郵便物認可　學校通信第十四號附錄(二)　大正四年七月十五日發行

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

十月の三越

十月一日より

御大典模型陳列

聖代大典の盛儀を傳へんが爲め、五ヶ月の日子を費して謹製せる紫宸殿及大嘗祭の御儀式の十分の一模型成る。精巧無比、親しく其實況を拜するの感あり。御來觀を待つ。

新柄陳列會

寄切見切反物賣出し

美術展覽會

懸賞寫眞『稼ぎ』陳列

十月十三日より

二科會美術展覽會

三越呉服店

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

THE FIRST MAGAZINE OF WOMAN'S MOVEMENT
IN JAPAN.

新眞婦人第三十號
大正二年四月二十六日第三種郵便物認可
大正四年九月二十八日印刷納本
大正四年十月一日發行（毎月一回一日發行）
定價金拾錢

To Use
"Lion" Toilet Soap
Means the Health,
Cleanliness,
Comfort and
Beauty of Skin.

Absolutely
Pure and Great
Economical Soap
is "Lion."

T. KOBAYASHI & Co.,
KANDA, TOKYO.

復刻版　新真婦人　全6巻　付録1・別冊1

1994年10月31日　発行
本体揃価格　120,000円

発行者　船橋　治
発行所　不二出版
東京都文京区向丘1-2-12
〒113　☎03(3812)4433
印刷所　三進社
製本所　青木製本所
中性紙使用
乱丁・落丁はお取り替えいたします。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

GEISEL LIBRARY
UNIVERSITY OF CALIFORNIA, SAN DIEGO
LA JOLLA, CALIFORNIA

UNIVERSITY OF CALIFORNIA, SAN DIEGO
3 1822 02333 0970

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

UNIVERSITY OF CALIFORNIA, SAN DIEGO
3 1822 02333 0970

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA